

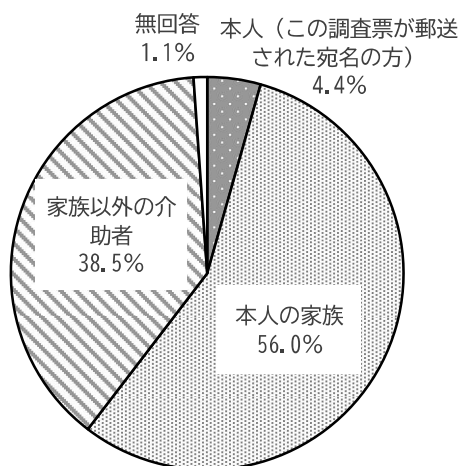
2 施設に入所している方を対象とした調査

2 施設に入所している方を対象とした調査

(1) 回答者属性

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つだけ)

「本人の家族」の割合が56.0%と最も高く、次いで「家族以外の介助者」の割合が38.5%となっています。



回答者数 = 273

【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

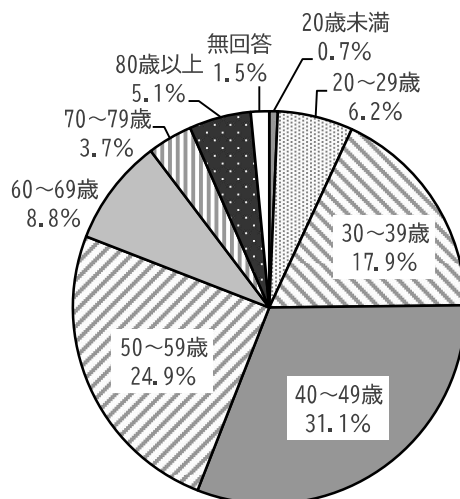
	回答者数	本人 (この調査票が郵送された宛名の方)	本人の家族	家族以外の介助者	無回答
全 体	273	12	153	105	3
	100.0	4.4	56.0	38.5	1.1
身体障害	126	7	89	29	1
	100.0	5.6	70.6	23.0	0.8
知的障害	210	6	114	87	3
	100.0	2.9	54.3	41.4	1.4
精神障害	27	1	22	3	1
	100.0	3.7	81.5	11.1	3.7
難病	3	1	2	-	-
	100.0	33.3	66.7	-	-
無回答	5	-	2	3	-
	100.0	-	40.0	60.0	-

(2) あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。（令和4年10月1日現在）

「40～49歳」の割合が31.1%と最も高く、次いで「50～59歳」の割合が24.9%、「30～39歳」の割合が17.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、大きな変化はみられません。また、精神障害のある方では、「50～59歳」の割合が増加しています。



回答者数 = 273

【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	年齢別				
	回答者数	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳
全 体	273	2	17	49	85
	100.0	0.7	6.2	17.9	31.1
身体障害	126	1	4	19	39
	100.0	0.8	3.2	15.1	31.0
知的障害	210	2	12	43	70
	100.0	1.0	5.7	20.5	33.3
精神障害	27	-	2	3	7
	100.0	-	7.4	11.1	25.9
難病	3	-	1	-	1
	100.0	-	33.3	-	33.3
無回答	5	-	1	-	-
	100.0	-	20.0	-	-

	年齢別				
	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
全 体	68	24	10	14	4
	24.9	8.8	3.7	5.1	1.5
身体障害	33	17	3	9	1
	26.2	13.5	2.4	7.1	0.8
知的障害	53	11	7	10	2
	25.2	5.2	3.3	4.8	1.0
精神障害	8	3	2	2	-
	29.6	11.1	7.4	7.4	-
難病	1	-	-	-	-
	33.3	-	-	-	-
無回答	-	2	-	1	1
	-	40.0	-	20.0	20.0

【令和元年度調査】

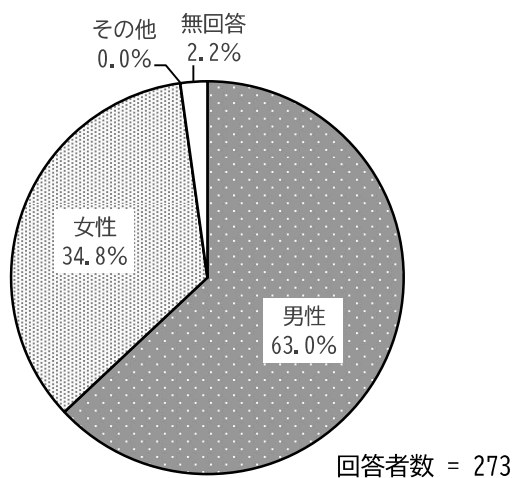
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳
全 体	330 100.0	1 0.3	29 8.8	63 19.1	116 35.2
身体障害	126 100.0	-	9 7.1	19 15.1	43 34.1
知的障害	260 100.0	1 0.4	28 10.8	56 21.5	94 36.2
精神障害	35 100.0	-	2 5.7	7 20.0	14 40.0
難病	7 100.0	-	-	-	3 42.9
無回答	6 100.0	-	-	-	1 16.7

	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
全 体	75 22.7	32 9.7	9 2.7	-	5 1.5
身体障害	31 24.6	19 15.1	4 3.2	-	1 0.8
知的障害	56 21.5	16 6.2	7 2.7	-	2 0.8
精神障害	5 14.3	4 11.4	2 5.7	-	1 2.9
難病	2 28.6	2 28.6	-	-	-
無回答	2 33.3	1 16.7	-	-	2 33.3

問3 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

「男性」の割合が63.0%、「女性」の割合が34.8%となっています。



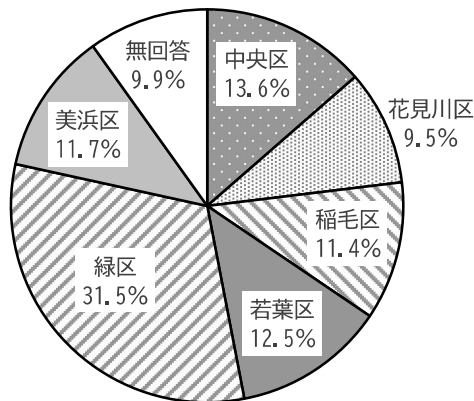
【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	男性	女性	その他	無回答
全 体	273	172	95	-	6
	100.0	63.0	34.8	-	2.2
身体障害	126	68	53	-	5
	100.0	54.0	42.1	-	4.0
知的障害	210	137	72	-	1
	100.0	65.2	34.3	-	0.5
精神障害	27	14	13	-	-
	100.0	51.9	48.1	-	-
難病	3	1	2	-	-
	100.0	33.3	66.7	-	-
無回答	5	4	1	-	-
	100.0	80.0	20.0	-	-

問4 あなたがお住まいの区はどこですか。(○は1つだけ)

「緑区」の割合が31.5%と最も高く、次いで「中央区」の割合が13.6%、「若葉区」の割合が12.5%となっています。



回答者数 = 273

【障害種別】

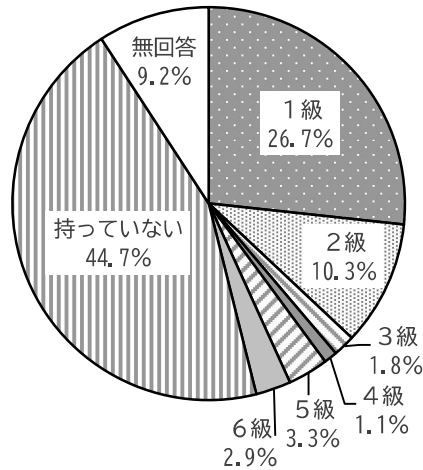
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	無回答
全 体	273	37	26	31	34	86	32	27
	100.0	13.6	9.5	11.4	12.5	31.5	11.7	9.9
身体障害	126	17	10	15	18	33	23	10
	100.0	13.5	7.9	11.9	14.3	26.2	18.3	7.9
知的障害	210	25	23	26	25	67	23	21
	100.0	11.9	11.0	12.4	11.9	31.9	11.0	10.0
精神障害	27	3	3	5	4	6	3	3
	100.0	11.1	11.1	18.5	14.8	22.2	11.1	11.1
難病	3	2	-	-	-	1	-	-
	100.0	66.7	-	-	-	33.3	-	-
無回答	5	1	-	-	1	-	-	3
	100.0	20.0	-	-	20.0	-	-	60.0

(3) あなたの障害の状況について

問5 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

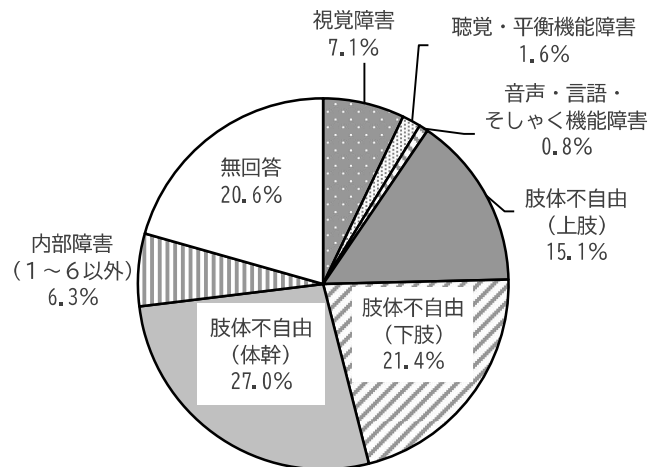
「持っていない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「1級」の割合が26.7%、「2級」の割合が10.3%となっています。



回答者数 = 273

問6 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。(○は1つだけ)

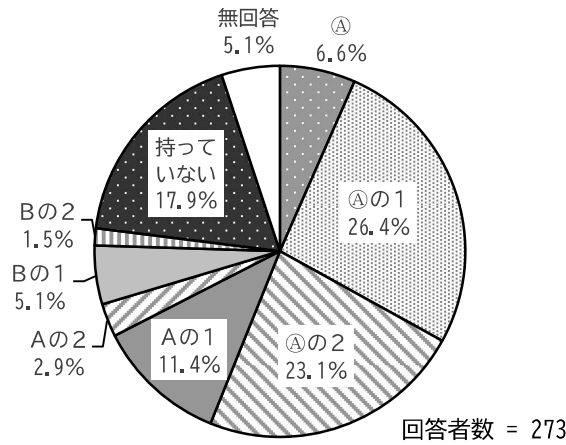
「肢体不自由(体幹)」の割合が27.0%と最も高く、次いで「肢体不自由(下肢)」の割合が21.4%、「肢体不自由(上肢)」の割合が15.1%となっています。



回答者数 = 126

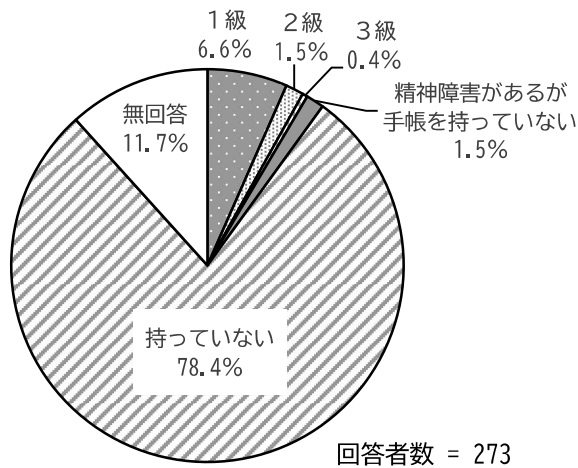
問7 あなたは療育手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「**㊤**の1」の割合が26.4%と最も高く、次いで「**㊤**の2」の割合が23.1%、「持っていない」の割合が17.9%となっています。



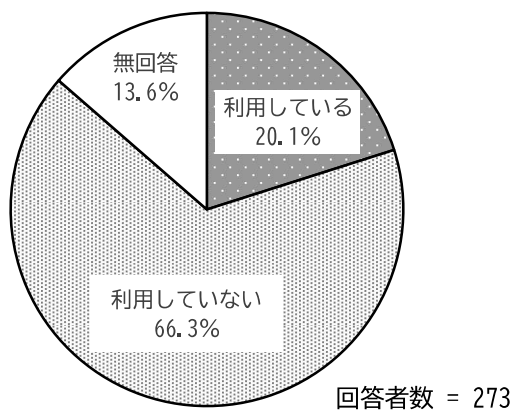
問8 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「持っていない」の割合が78.4%と最も高く、次いで「1級」が6.6%、「2級」、「精神障害があるが、手帳を持っていない」が1.5%となっています。



問9 自立支援医療（精神通院医療）を利用していますか。（○は1つだけ）

「利用している」の割合が20.1%、「利用していない」の割合が66.3%となっています。



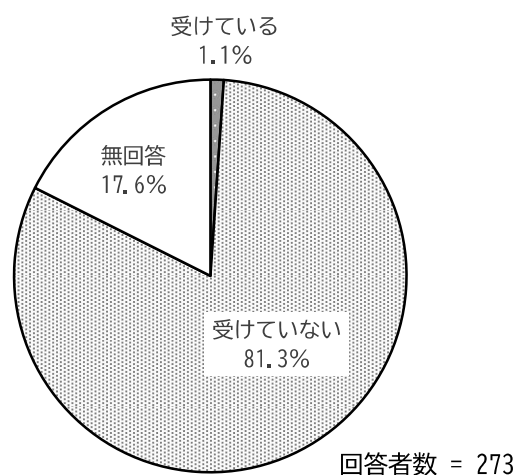
【18歳未満の方のみお答えください】

問10 あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

有効回答がありませんでした。

問11 あなたは難病（指定難病）の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

「受けている」の割合が1.1%、「受けていない」の割合が81.3%となっています。



【問11で1.を選択した場合にお答えください。】

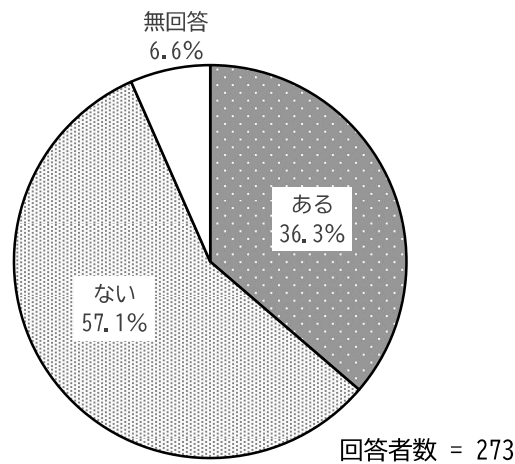
問12 あなたの難病の種類は何ですか。※別表で該当する疾患の番号を記入してください。番号はいくつでも。

<国が指定する特定疾患>

病名	件数
ダウン症候群	2件
I g A腎症	1件
下垂体前葉機能低下症	1件
前頭側頭葉変性症	1件
多発性硬化症／視神経脊髄炎	1件
軟骨無形成症	1件
合計	7件 (7人)

問13 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。(○は1つだけ)

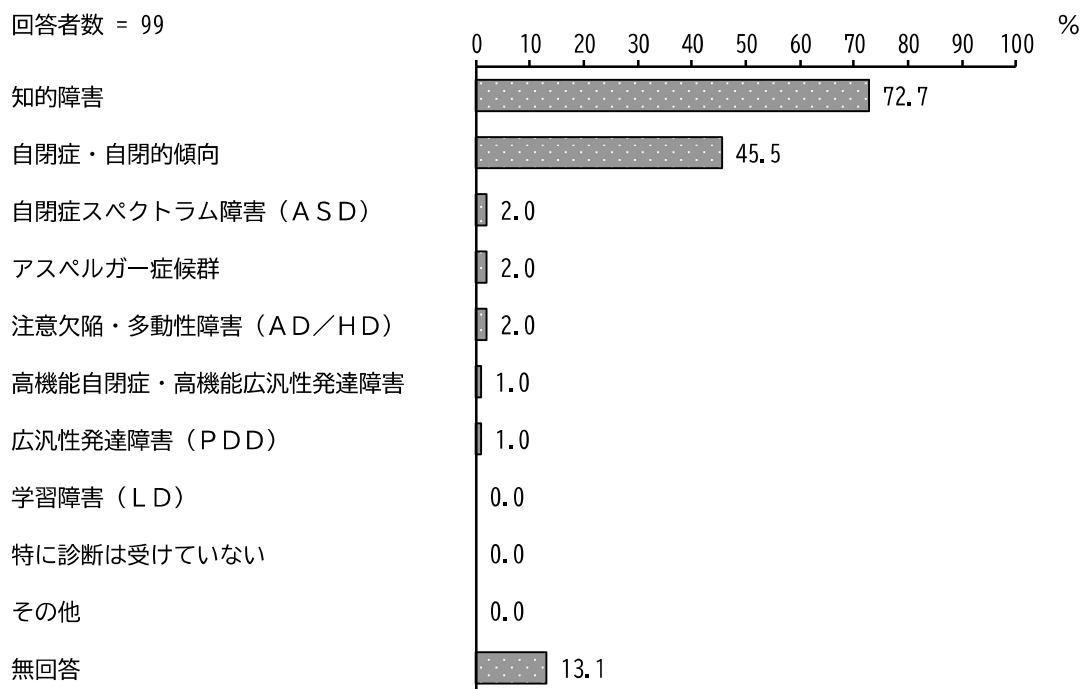
「ある」の割合が36.3%、「ない」の割合が57.1%となっています。



【問14から問16は、問13で1.を選択した場合にお答えください。】

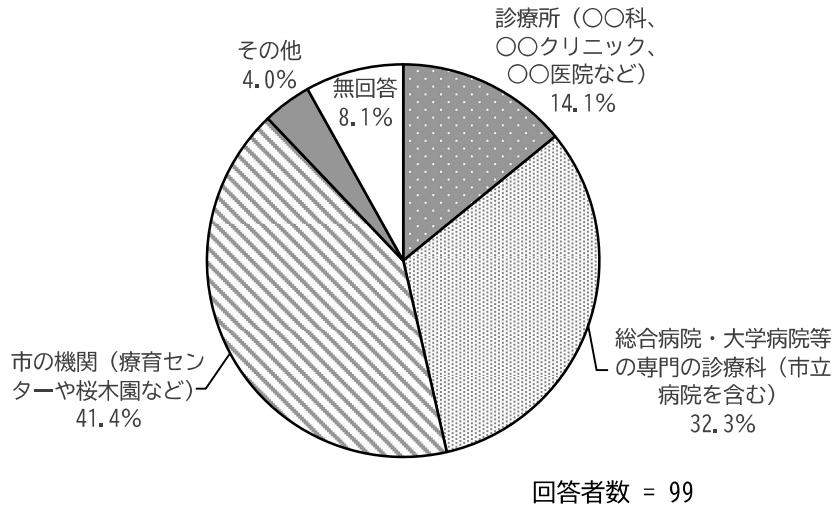
問14 あなたが受けている最新の診断名をお聞きします。
(あてはまるものすべてに○)

「知的障害」の割合が72.7%と最も高く、次いで「自閉症・自閉的傾向」の割合が45.5%となっています。



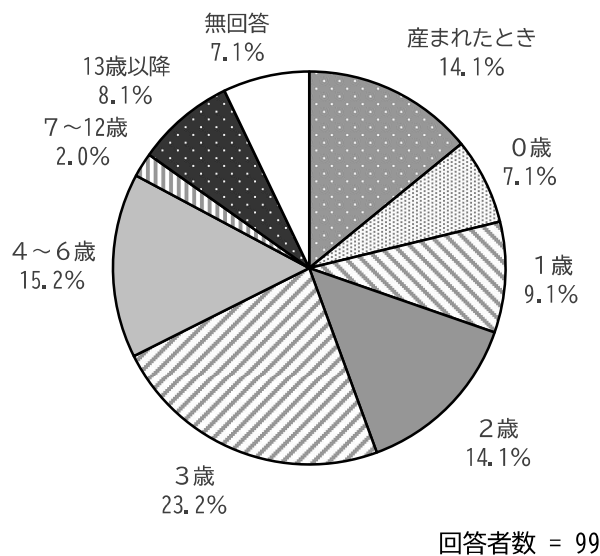
問 15 あなたが障害の診断・判定を受けた機関はどこですか。(○は1つだけ)

「市の機関（療育センターや桜木園など）」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「総合病院・大学病院等の専門の診療科（市立病院を含む）」の割合が 32.3%、「診療所（〇〇科、〇〇クリニック、〇〇医院など）」の割合が 14.1%となっています。



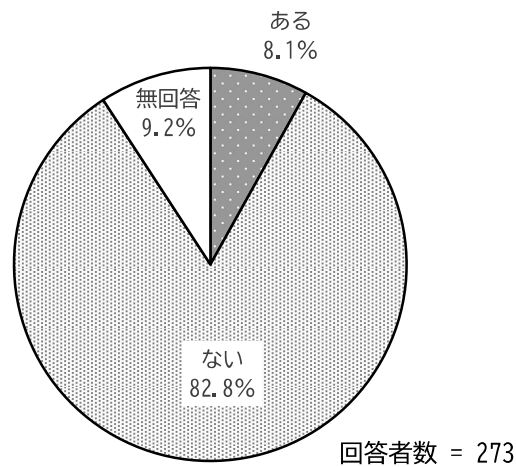
問 16 あなたが診断・判定を受けたのは何歳の時ですか。(○は1つだけ)

「3歳」の割合が 23.2%と最も高く、次いで「4～6歳」の割合が 15.2%、「産まれたとき」、「2歳」の割合が 14.1%となっています。



問 17 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(○は1つだけ)

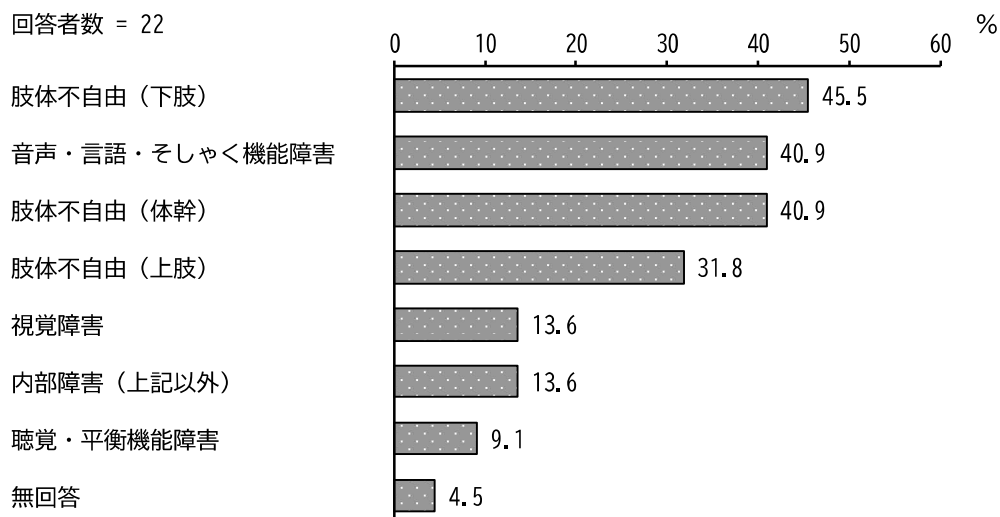
「ある」の割合が8.1%、「ない」の割合が82.8%となっています。



【問 17 で「ある」を選択された方がお答えください】

問 18 その関連障害をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「肢体不自由(下肢)」の割合が45.5%と最も高く、次いで「音声・言語・そしゃく機能障害」、
「肢体不自由(体幹)」の割合が40.9%となっています。

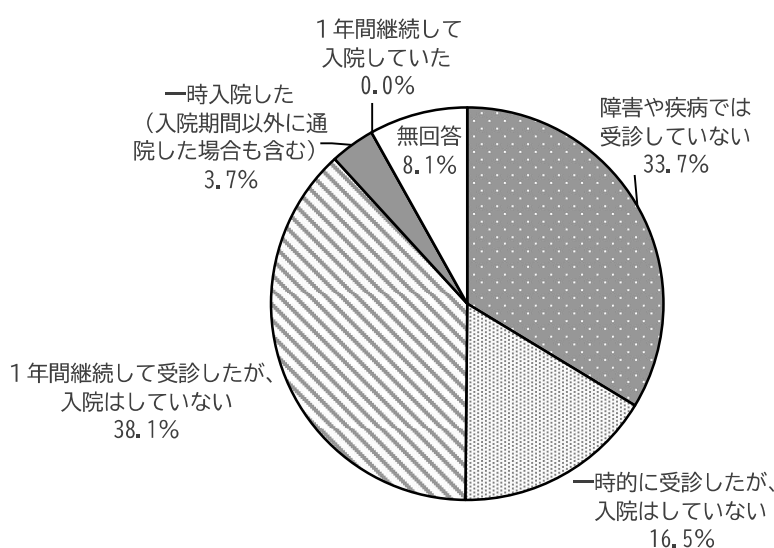


(4) 医療機関への受診状況について

問 19 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。
(○は1つだけ)

「1年間継続して受診したが、入院はしていない」の割合が38.1%と最も高く、次いで「障害や疾病では受診していない」の割合が33.7%、「一時的に受診したが、入院はしていない」の割合が16.5%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「障害や疾病では受診していない」の割合が増加しています。一方、「一時的に受診したが、入院はしていない」の割合が減少しています。また、知的障害のある方では、「障害や疾病では受診していない」の割合が増加、身体障害のある方では、「一時的に受診したが、入院はしていない」の割合が減少しています。



回答者数 = 273

【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	障害や疾病では受診していない	一時的に受診したが、入院はしていない	1年間継続して受診したが、入院はしていない	一時入院した（入院期間以外に通院した場合も含む）	1年間継続して入院していた	無回答
全 体	273	92	45	104	10	-	22
	100.0	33.7	16.5	38.1	3.7	-	8.1
身体障害	126	39	20	49	5	-	13
	100.0	31.0	15.9	38.9	4.0	-	10.3
知的障害	210	74	38	78	4	-	16
	100.0	35.2	18.1	37.1	1.9	-	7.6
精神障害	27	8	2	12	1	-	4
	100.0	29.6	7.4	44.4	3.7	-	14.8
難病	3	-	-	3	-	-	-
	100.0	-	-	100.0	-	-	-
無回答	5	2	-	-	1	-	2
	100.0	40.0	-	-	20.0	-	40.0

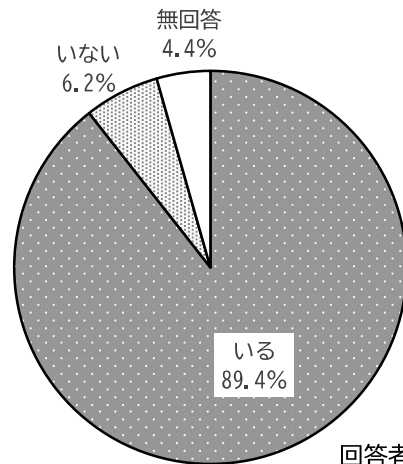
【令和元年度調査】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	障害や疾病 では受診し ていない	一時的に受 診したが、 入院はして いない	1年間継続 して受診し たが、入院 はしていな い	一時入院し た（入院期 間以外に通 院した場合 も含む）	1年間継続 して入院し ていた	無回答
全 体	330 100.0	73 22.1	65 19.7	134 40.6	32 9.7	1 0.3	25 7.6
身体障害	126 100.0	26 20.6	24 19.0	44 34.9	23 18.3	1 0.8	8 6.3
知的障害	260 100.0	60 23.1	47 18.1	118 45.4	15 5.8	1 0.4	19 7.3
精神障害	35 100.0	3 8.6	3 8.6	24 68.6	5 14.3	-	-
難病	7 100.0	-	1 14.3	5 71.4	1 14.3	-	-
無回答	6 100.0	1 16.7	3 50.0	-	-	-	2 33.3

問 20 あなたは障害や疾病について、相談や治療をしてくれる身近な医師等（かかりつけ医）はいますか。（○は1つだけ）

「いる」の割合が89.4%、「いない」の割合が6.2%となっています。



回答者数 = 273

【障害種別】

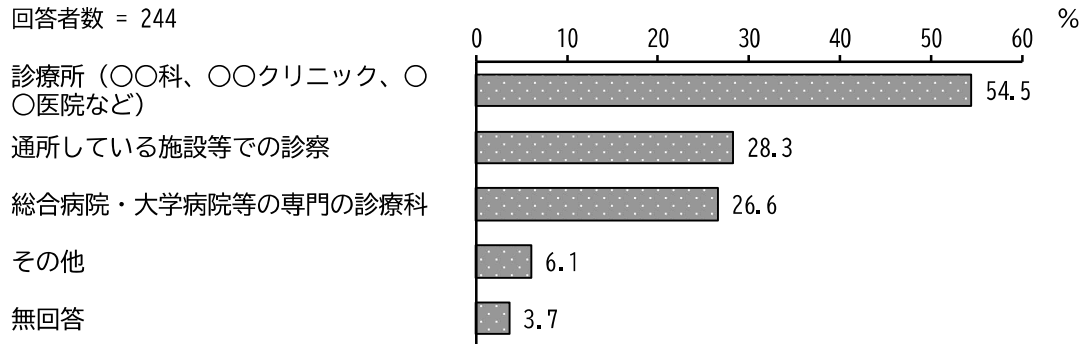
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	いる	いない	無回答
全 体	273 100.0	244 89.4	17 6.2	12 4.4
身体障害	126 100.0	113 89.7	8 6.3	5 4.0
知的障害	210 100.0	186 88.6	16 7.6	8 3.8
精神障害	27 100.0	25 92.6	1 3.7	1 3.7
難病	3 100.0	3 100.0	-	-
無回答	5 100.0	3 60.0	-	2 40.0

【問 20 で「いる」を選択された方がお答えください】

問 21 その医療機関はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

「診療所（○○科、○○クリニック、○○医院など）」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「通所している施設等での診察」の割合が 28.3%、「総合病院・大学病院等の専門の診療科」の割合が 26.6%となっています。



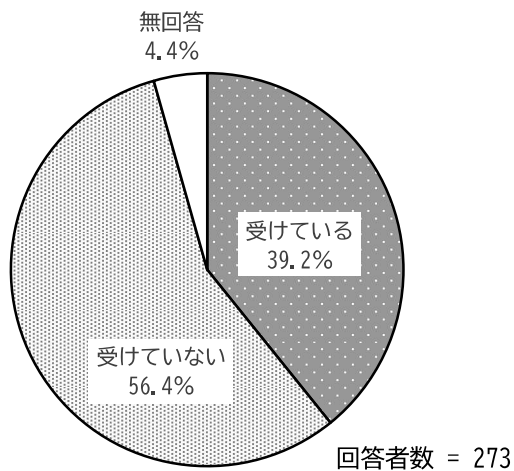
【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	診療所 (○○科、○○クリニック、○○医院など)	総合病院・大学病院等の専門の診療科	通所している施設等での診察	その他	無回答
全 体	244	133	65	69	15	9
	100.0	54.5	26.6	28.3	6.1	3.7
身体障害	113	54	31	39	7	8
	100.0	47.8	27.4	34.5	6.2	7.1
知的障害	186	107	46	46	12	5
	100.0	57.5	24.7	24.7	6.5	2.7
精神障害	25	7	10	9	-	2
	100.0	28.0	40.0	36.0	-	8.0
難病	3	1	2	1	-	-
	100.0	33.3	66.7	33.3	-	-
無回答	3	2	1	-	-	-
	100.0	66.7	33.3	-	-	-

問 22 あなたは現在医療的ケアを受けていますか。(○は1つだけ)

「受けている」の割合が 39.2%、「受けていない」の割合が 56.4%となっています。



【障害種別】

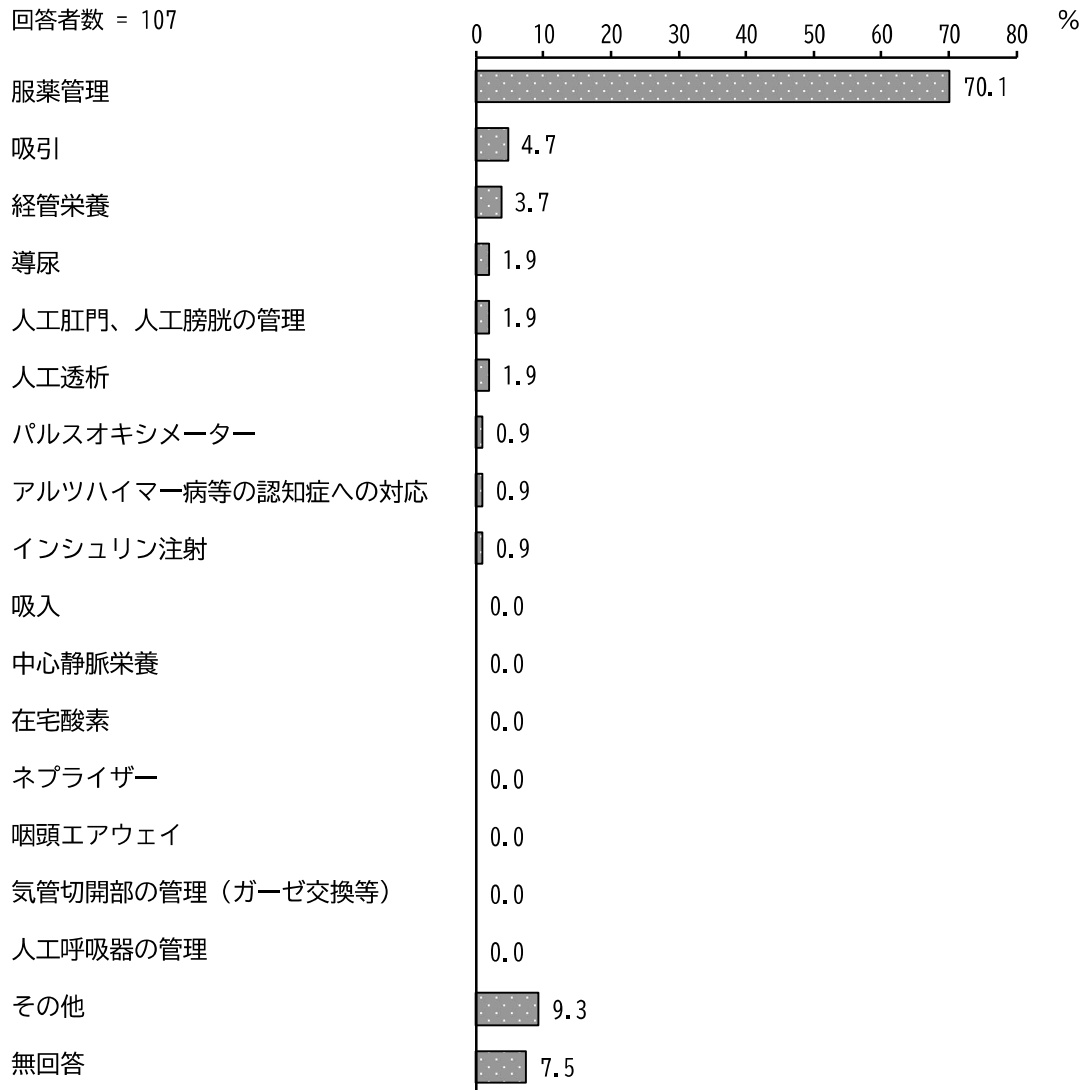
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	受けている	受けていない	無回答
全 体	273	107	154	12
	100.0	39.2	56.4	4.4
身体障害	126	58	60	8
	100.0	46.0	47.6	6.3
知的障害	210	81	120	9
	100.0	38.6	57.1	4.3
精神障害	27	17	9	1
	100.0	63.0	33.3	3.7
難病	3	2	1	-
	100.0	66.7	33.3	-
無回答	5	-	4	1
	100.0	-	80.0	20.0

【問 22 で「受けている」を選択された方がお答えください】

問 23 あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。
(あてはまるものすべてに○)

「服薬管理」の割合が 70.1%と最も高く、次いで「吸引」が 4.7%、「経管栄養」が 3.7%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	吸引	吸入	経管栄養	中心静脈栄養	導尿	在宅酸素
全体	107 100.0	5 4.7	-	4 3.7	-	2 1.9	-
身体障害	58 100.0	5 8.6	-	4 6.9	-	2 3.4	-
知的障害	81 100.0	3 3.7	-	3 3.7	-	-	-
精神障害	17 100.0	1 5.9	-	1 5.9	-	-	-
難病	2 100.0	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-

	ネブライザー	咽頭エアウェイ	パルスオキシメーター	気管切開部の管理 (ガーゼ交換等)	人工呼吸器の管理	人工肛門、人工膀胱の管理	アルツハイマー病等の認知症への対応
全体	-	-	1 0.9	-	-	2 1.9	1 0.9
身体障害	-	-	1 1.7	-	-	2 3.4	1 1.7
知的障害	-	-	1 1.2	-	-	2 2.5	1 1.2
精神障害	-	-	-	-	-	1 5.9	1 5.9
難病	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-

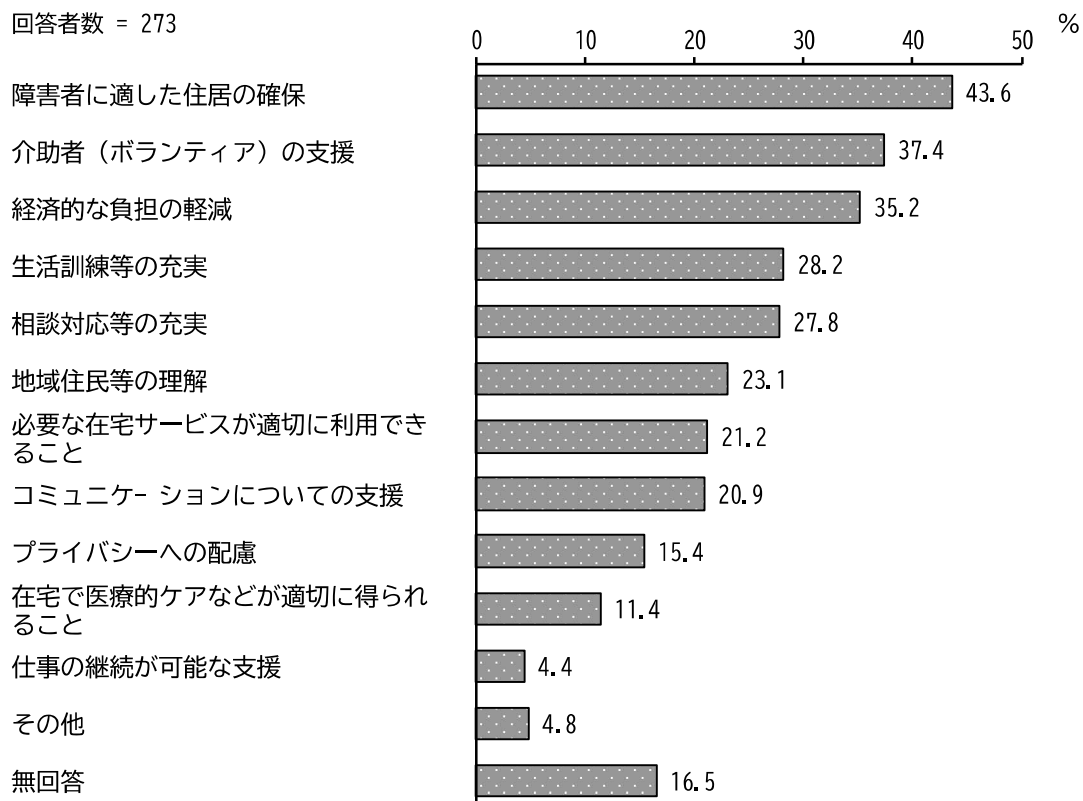
	インシュリン注射	人工透析	服薬管理	その他	受けていない	無回答
全体	1 0.9	2 1.9	75 70.1	10 9.3	5 4.7	8 7.5
身体障害	-	2 3.4	32 55.2	7 12.1	4 6.9	6 10.3
知的障害	1 1.2	2 2.5	58 71.6	6 7.4	5 6.2	5 6.2
精神障害	-	-	7 41.2	1 5.9	3 17.6	3 17.6
難病	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

(5) 住まいや暮らしについて

問 24 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「障害者に適した住居の確保」の割合が 43.6%と最も高く、次いで「介助者（ボランティア）の支援」の割合が 37.4%、「経済的な負担の軽減」の割合が 35.2%となっています。

回答者数 = 273



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

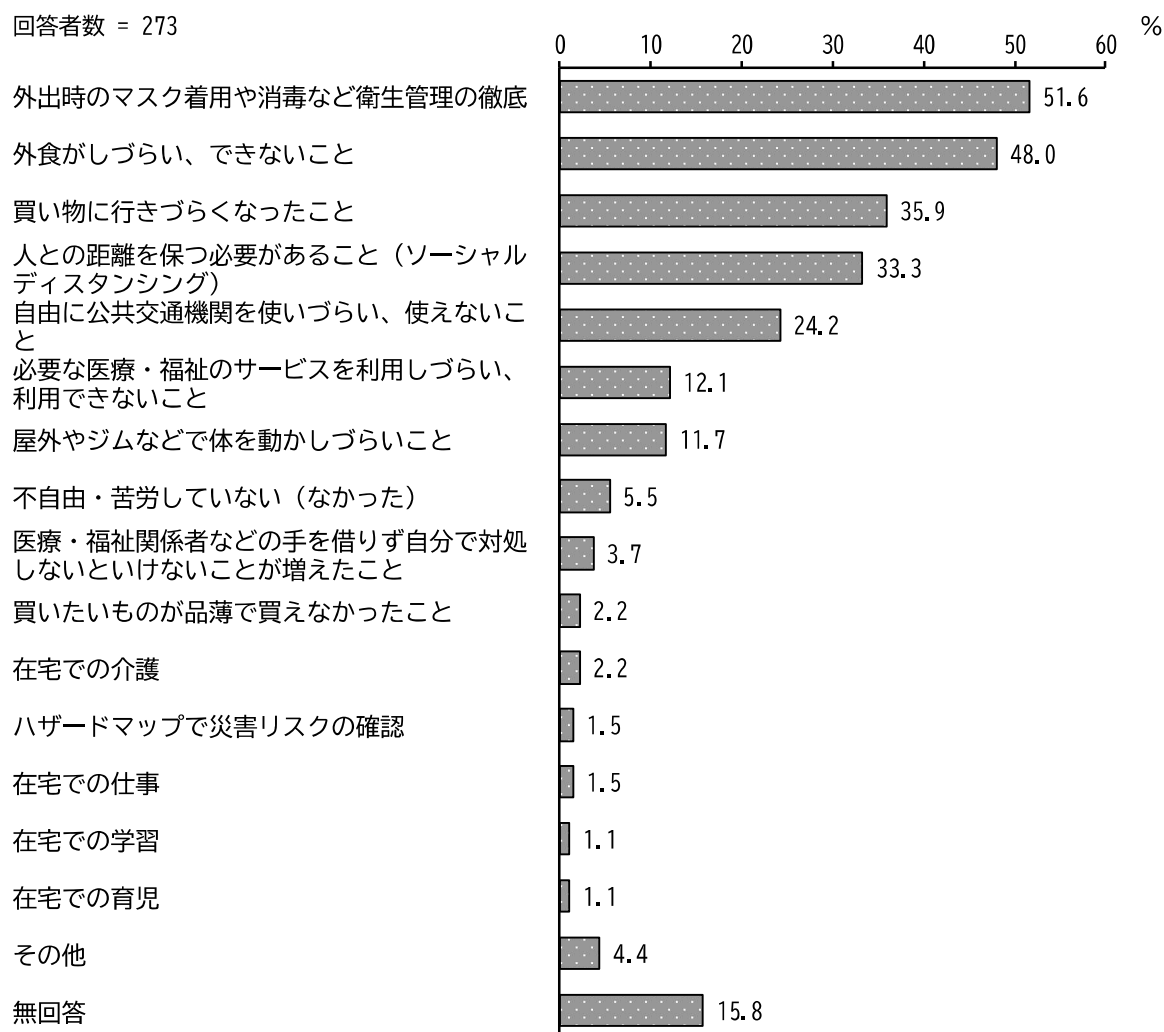
	回答者数	在宅で医療的ケアなどが適切に得られること	障害者に適した住居の確保	必要な在宅サービスが適切に利用できること	生活訓練等の充実	経済的な負担の軽減	介助者（ボランティア）の支援
全体	273 100.0	31 11.4	119 43.6	58 21.2	77 28.2	96 35.2	102 37.4
身体障害	126 100.0	20 15.9	40 31.7	26 20.6	32 25.4	39 31.0	43 34.1
知的障害	210 100.0	23 11.0	103 49.0	47 22.4	59 28.1	75 35.7	79 37.6
精神障害	27 100.0	1 3.7	6 22.2	5 18.5	6 22.2	12 44.4	4 14.8
難病	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3	-	-	2 66.7
無回答	5 100.0	3 60.0	2 40.0	-	2 40.0	2 40.0	1 20.0

	相談対応等の充実	地域住民等の理解	コミュニケーションについての支援	プライバシーへの配慮	仕事の継続が可能な支援	その他	無回答
全体	76 27.8	63 23.1	57 20.9	42 15.4	12 4.4	13 4.8	45 16.5
身体障害	29 23.0	17 13.5	16 12.7	11 8.7	7 5.6	6 4.8	31 24.6
知的障害	63 30.0	59 28.1	51 24.3	38 18.1	7 3.3	10 4.8	24 11.4
精神障害	5 18.5	2 7.4	6 22.2	2 7.4	2 7.4	2 7.4	7 25.9
難病	2 66.7	-	-	-	-	-	-
無回答	-	1 20.0	-	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0

問 25 外出を自粛する中で日常生活のどんなことに不自由・苦勞しています（していません）か？（あてはまるものすべてに○）

「外出時のマスク着用や消毒など衛生管理の徹底」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「外食がしづらい、できないこと」の割合が 48.0%、「買い物に行きづらくなったこと」の割合が 35.9%となっています。

回答者数 = 273



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

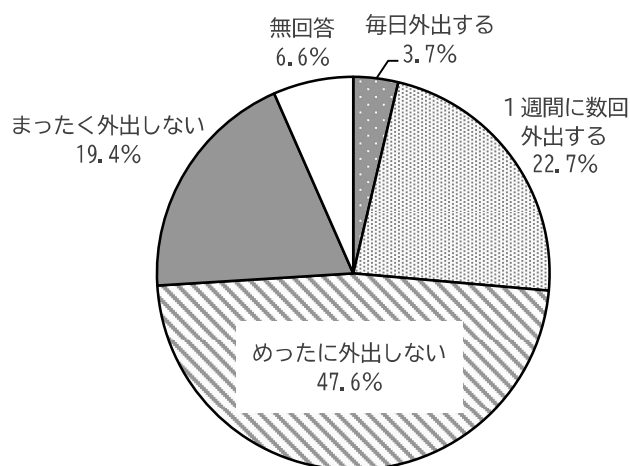
	回答者数	外出時のマスク着用や消毒など衛生管理の徹底	外食がしづらい、できないこと	人との距離を保つ必要があること（ソーシャルディスタンス）	買い物に行きづらくなったこと	自由に公共交通機関を使いづらい、使えないこと	買いたいものが品薄で買えなかったこと	必要な医療・福祉のサービスを利用しづらい、利用できないこと	屋外やジムなどで体を動かしづらいこと
全体	273 100.0	141 51.6	131 48.0	91 33.3	98 35.9	66 24.2	6 2.2	33 12.1	32 11.7
身体障害	126 100.0	45 35.7	57 45.2	36 28.6	44 34.9	26 20.6	3 2.4	17 13.5	13 10.3
知的障害	210 100.0	123 58.6	103 49.0	75 35.7	81 38.6	55 26.2	5 2.4	26 12.4	26 12.4
精神障害	27 100.0	10 37.0	12 44.4	6 22.2	6 22.2	5 18.5	1 3.7	5 18.5	2 7.4
難病	3 100.0	1 33.3	3 100.0	1 33.3	2 66.7	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3
無回答	5 100.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0	-	1 20.0	-	-	-

	医療・福祉関係者などの手を借りず自分で対処しないといけなかったこと	ハザードマップで災害リスクの確認	在宅での仕事	在宅での学習	在宅での育児	在宅での介護	その他	不自由・苦勞していない（なかった）	無回答
全体	10 3.7	4 1.5	4 1.5	3 1.1	3 1.1	6 2.2	12 4.4	15 5.5	43 15.8
身体障害	6 4.8	1 0.8	2 1.6	2 1.6	2 1.6	4 3.2	6 4.8	10 7.9	31 24.6
知的障害	6 2.9	2 1.0	1 0.5	-	-	2 1.0	10 4.8	12 5.7	19 9.0
精神障害	2 7.4	-	-	-	-	-	-	3 11.1	7 25.9
難病	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-
無回答	-	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	-	-	1 20.0

(6) 日中活動や就労について

問 26 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

「めったに外出しない」の割合が47.6%と最も高く、次いで「1週間に数回外出する」の割合が22.7%、「まったく外出しない」の割合が19.4%となっています。



回答者数 = 273

【障害種別】

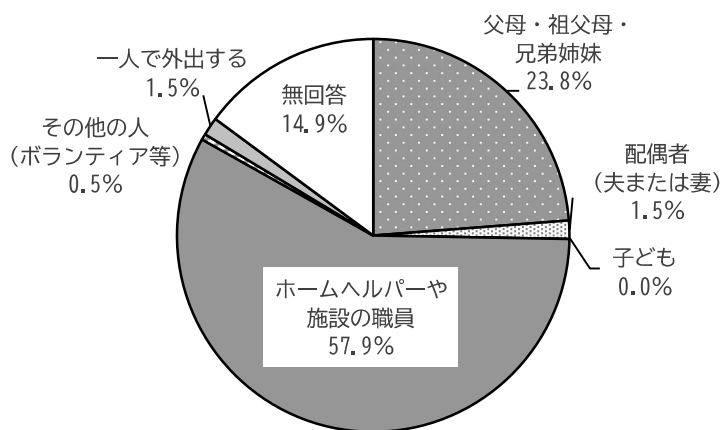
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	毎日外出する	1週間に数回外出する	めったに外出しない	まったく外出しない	無回答
全 体	273	10	62	130	53	18
	100.0	3.7	22.7	47.6	19.4	6.6
身体障害	126	2	14	67	32	11
	100.0	1.6	11.1	53.2	25.4	8.7
知的障害	210	8	59	94	37	12
	100.0	3.8	28.1	44.8	17.6	5.7
精神障害	27	1	6	13	5	2
	100.0	3.7	22.2	48.1	18.5	7.4
難病	3	-	-	3	-	-
	100.0	-	-	100.0	-	-
無回答	5	-	2	2	1	-
	100.0	-	40.0	40.0	20.0	-

【問 27 から問 30 は、問 26 で、4. 以外を選択した方がお答えください。】

問 27 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

「ホームヘルパーや施設の職員」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟姉妹」の割合が 23.8%となっています。



回答者数 = 202

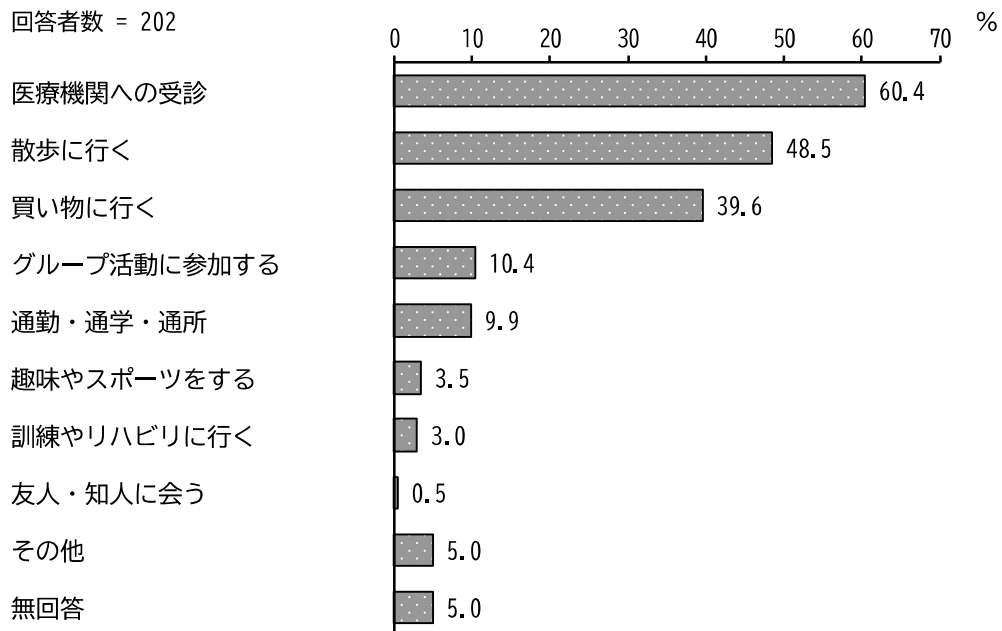
【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	父母・祖父母・兄弟姉妹	配偶者(夫または妻)	子ども	ホームヘルパーや施設の職員	その他の人(ボランティア等)	一人で外出する	無回答
全 体	202	48	3	-	117	1	3	30
	100.0	23.8	1.5	-	57.9	0.5	1.5	14.9
身体障害	83	20	2	-	48	-	2	11
	100.0	24.1	2.4	-	57.8	-	2.4	13.3
知的障害	161	35	1	-	96	1	-	28
	100.0	21.7	0.6	-	59.6	0.6	-	17.4
精神障害	20	6	1	-	11	-	1	1
	100.0	30.0	5.0	-	55.0	-	5.0	5.0
難病	3	2	-	-	1	-	-	-
	100.0	66.7	-	-	33.3	-	-	-
無回答	4	2	1	-	-	-	1	-
	100.0	50.0	25.0	-	-	-	25.0	-

問 28 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

「医療機関への受診」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「散歩に行く」の割合が 48.5%、「買い物に行く」の割合が 39.6%となっています。



【障害種別】

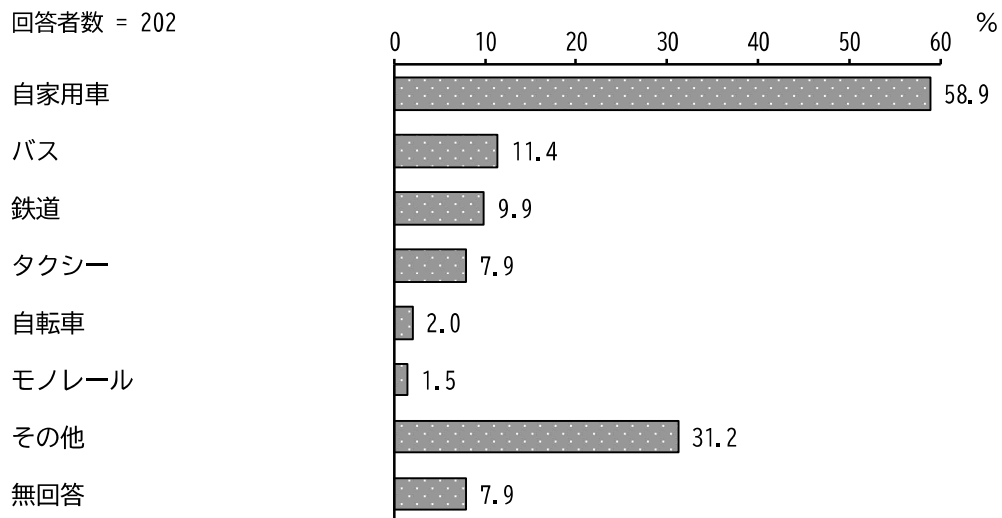
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	通勤・通学・通所	訓練やリハビリに行く	医療機関への受診	買い物に行く	友人・知人に会う
全体	202 100.0	20 9.9	6 3.0	122 60.4	80 39.6	1 0.5
身体障害	83 100.0	4 4.8	4 4.8	58 69.9	26 31.3	1 1.2
知的障害	161 100.0	18 11.2	1 0.6	93 57.8	64 39.8	1 0.6
精神障害	20 100.0	3 15.0	1 5.0	12 60.0	8 40.0	- -
難病	3 100.0	- -	- -	3 100.0	1 33.3	- -
無回答	4 100.0	- -	- -	- -	3 75.0	- -

	趣味やスポーツをする	グループ活動に参加する	散歩に行く	その他	無回答
全体	7 3.5	21 10.4	98 48.5	10 5.0	10 5.0
身体障害	4 4.8	4 4.8	25 30.1	5 6.0	6 7.2
知的障害	4 2.5	20 12.4	91 56.5	10 6.2	7 4.3
精神障害	- -	2 10.0	7 35.0	- -	- -
難病	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -
無回答	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -

問 29 あなたは、外出時の移動手段について、何を利用していますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「自家用車」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「バス」の割合が 11.4%となっています。



【障害種別】

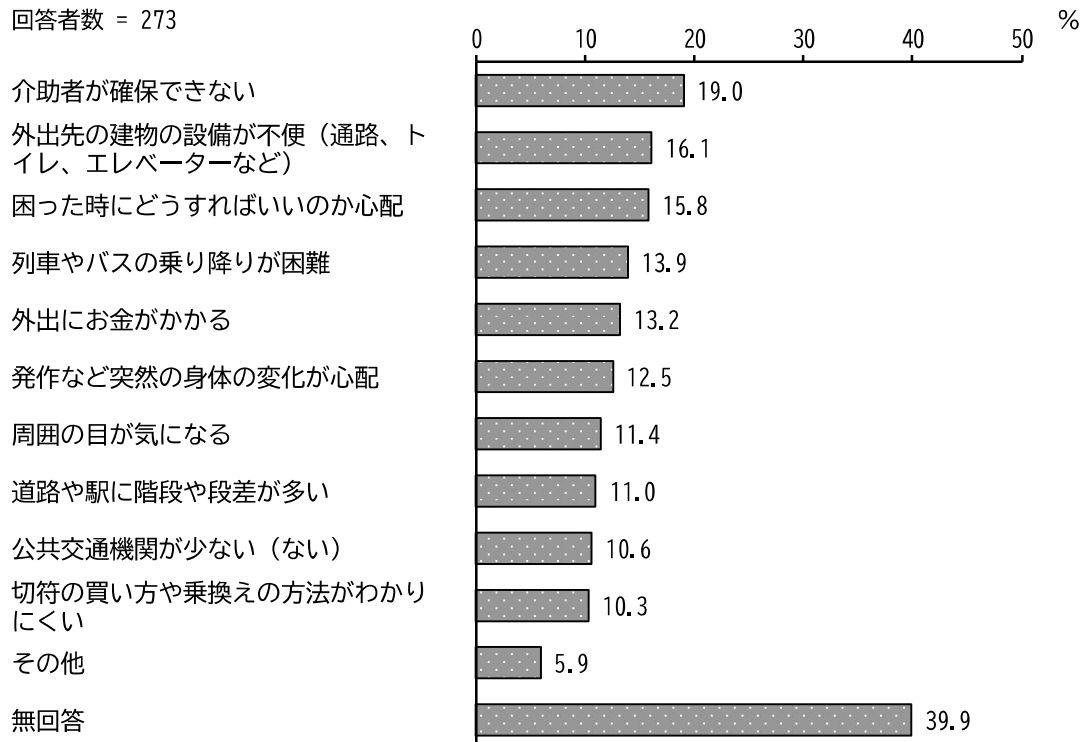
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	鉄道	バス	モノレール	タクシー	自家用車	自転車	その他	無回答
全 体	202	20	23	3	16	119	4	63	16
	100.0	9.9	11.4	1.5	7.9	58.9	2.0	31.2	7.9
身体障害	83	9	6	1	8	41	-	32	8
	100.0	10.8	7.2	1.2	9.6	49.4	-	38.6	9.6
知的障害	161	13	17	2	9	101	3	47	14
	100.0	8.1	10.6	1.2	5.6	62.7	1.9	29.2	8.7
精神障害	20	1	1	-	4	12	3	2	3
	100.0	5.0	5.0	-	20.0	60.0	15.0	10.0	15.0
難病	3	-	-	-	-	2	-	1	-
	100.0	-	-	-	-	66.7	-	33.3	-
無回答	4	-	-	-	-	3	-	-	1
	100.0	-	-	-	-	75.0	-	-	25.0

問 30 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「介助者が確保できない」の割合が 19.0%と最も高く、次いで「外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）」の割合が 16.1%、「困った時にどうすればいいの心配」の割合が 15.8%となっています。

回答者数 = 273



【障害種別】

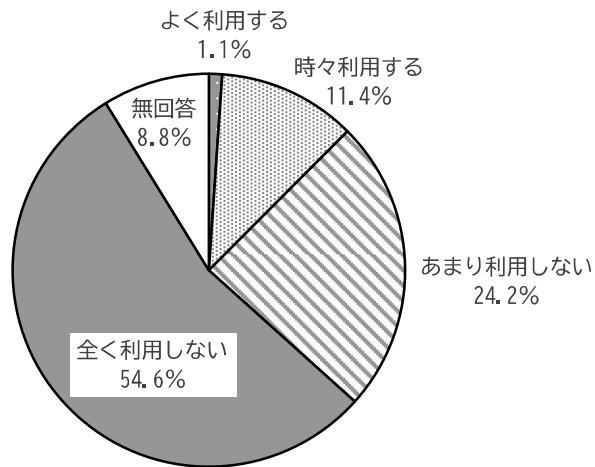
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	公共交通機関が少ない(ない)	列車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい	外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど)	介助者が確保できない
全体	273 100.0	29 10.6	38 13.9	30 11.0	28 10.3	44 16.1	52 19.0
身体障害	126 100.0	5 4.0	23 18.3	25 19.8	4 3.2	29 23.0	17 13.5
知的障害	210 100.0	25 11.9	29 13.8	19 9.0	27 12.9	32 15.2	40 19.0
精神障害	27 100.0	2 7.4	2 7.4	2 7.4	2 7.4	2 7.4	3 11.1
難病	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	-	2 66.7	1 33.3
無回答	5 100.0	-	-	-	-	-	1 20.0

	外出にお金がかかる	周囲の目気が気になる	発作など突然の身体の変化が心配	困った時にどうすればいいのか心配	その他	無回答
全体	36 13.2	31 11.4	34 12.5	43 15.8	16 5.9	109 39.9
身体障害	10 7.9	4 3.2	14 11.1	15 11.9	6 4.8	64 50.8
知的障害	32 15.2	29 13.8	29 13.8	33 15.7	16 7.6	74 35.2
精神障害	6 22.2	3 11.1	4 14.8	5 18.5	-	14 51.9
難病	-	-	-	2 66.7	-	1 33.3
無回答	1 20.0	-	-	1 20.0	-	2 40.0

問 31 あなたは日頃、近くの公園を利用していますか。(○は1つだけ)

「全く利用しない」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「あまり利用しない」の割合が 24.2%、「時々利用する」の割合が 11.4%となっています。



回答者数 = 273

【障害種別】

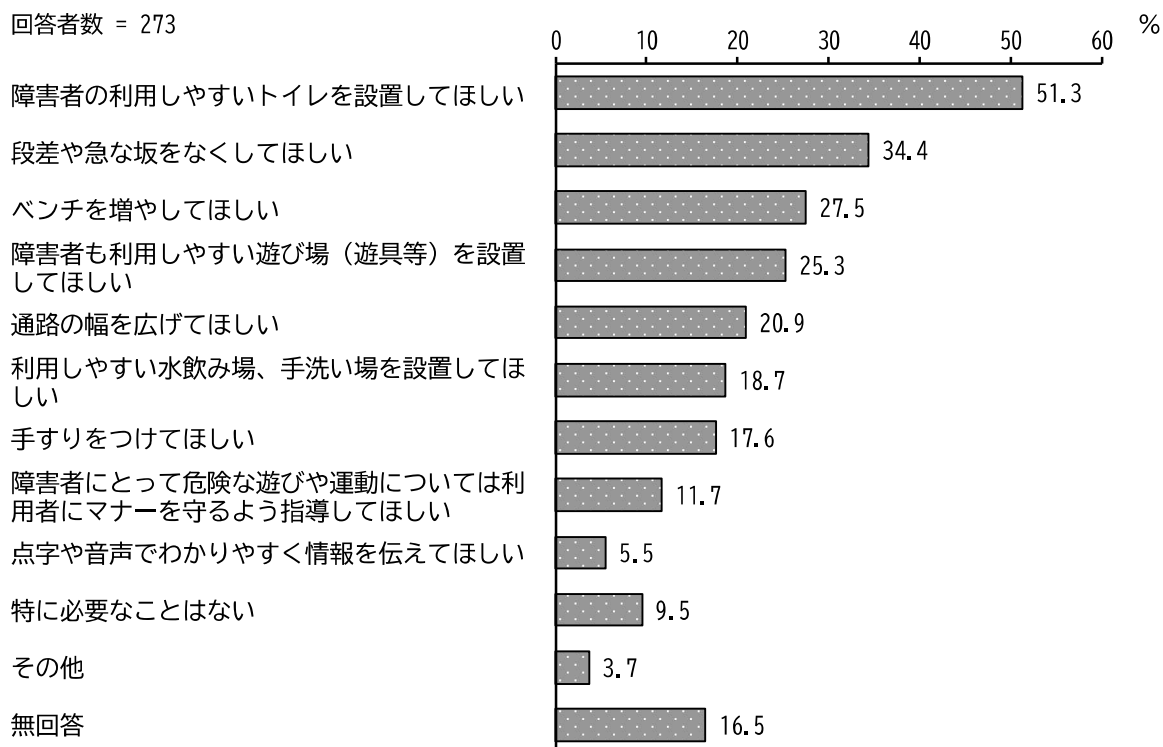
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	よく利用する	時々利用する	あまり利用しない	全く利用しない	無回答
全 体	273	3	31	66	149	24
	100.0	1.1	11.4	24.2	54.6	8.8
身体障害	126	2	10	31	68	15
	100.0	1.6	7.9	24.6	54.0	11.9
知的障害	210	1	27	57	109	16
	100.0	0.5	12.9	27.1	51.9	7.6
精神障害	27	1	5	2	16	3
	100.0	3.7	18.5	7.4	59.3	11.1
難病	3	-	-	1	2	-
	100.0	-	-	33.3	66.7	-
無回答	5	1	1	-	3	-
	100.0	20.0	20.0	-	60.0	-

問 32 あなたは、障害者が安心して公園を利用できるようにするために、何が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「障害者の利用しやすいトイレを設置してほしい」の割合が51.3%と最も高く、次いで「段差や急な坂をなくしてほしい」の割合が34.4%、「ベンチを増やしてほしい」の割合が27.5%となっています。

回答者数 = 273



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

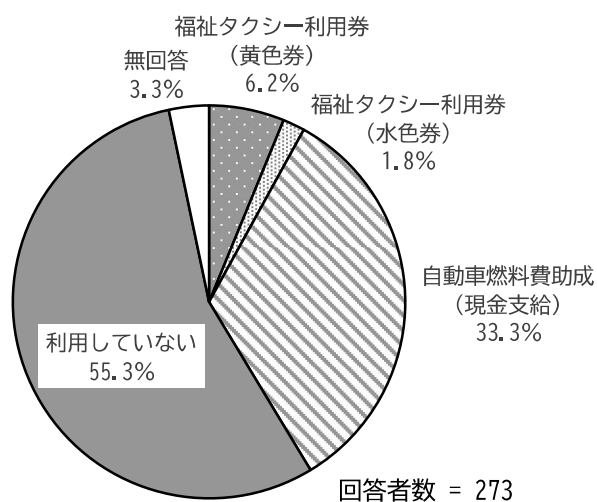
	回答者数	通路の幅を 広げてほしい	手すりをつ けてほしい	段差や急な 坂をなくし てほしい	点字や音声 でわかりや すく情報を 伝えてほし い	障害者の利 用しやすい トイレを設 置してほし い	障害者に とって危険 な遊びや運 動について は利用者に マナーを守 るよう指導 してほしい
全 体	273 100.0	57 20.9	48 17.6	94 34.4	15 5.5	140 51.3	32 11.7
身体障害	126 100.0	37 29.4	26 20.6	56 44.4	9 7.1	60 47.6	13 10.3
知的障害	210 100.0	40 19.0	35 16.7	69 32.9	11 5.2	112 53.3	26 12.4
精神障害	27 100.0	3 11.1	4 14.8	9 33.3	1 3.7	10 37.0	6 22.2
難病	3 100.0	1 33.3	1 33.3	3 100.0	-	3 100.0	-
無回答	5 100.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	-	3 60.0	1 20.0

	ベンチを増 やしてほし い	利用しやす い水飲み 場、手洗 場を設置し てほしい	障害者も利 用しやすい 遊び場（遊 具等）を設 置してほし い	特に必要な ことはない	その他	無回答
全 体	75 27.5	51 18.7	69 25.3	26 9.5	10 3.7	45 16.5
身体障害	25 19.8	21 16.7	21 16.7	6 4.8	9 7.1	33 26.2
知的障害	64 30.5	40 19.0	58 27.6	24 11.4	9 4.3	23 11.0
精神障害	7 25.9	5 18.5	3 11.1	2 7.4	1 3.7	8 29.6
難病	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-
無回答	2 40.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	1 20.0

(7) 障害福祉サービス等の利用について

問 33 あなたは、福祉タクシー利用券や自動車燃料費助成（現金支給）を利用していますか。利用している方は、その種類（券の色）もお答えください。（○は1つだけ）

「利用していない」の割合が 55.3%と最も高く、次いで「自動車燃料費助成（現金支給）」の割合が 33.3%となっています。



【障害種別】

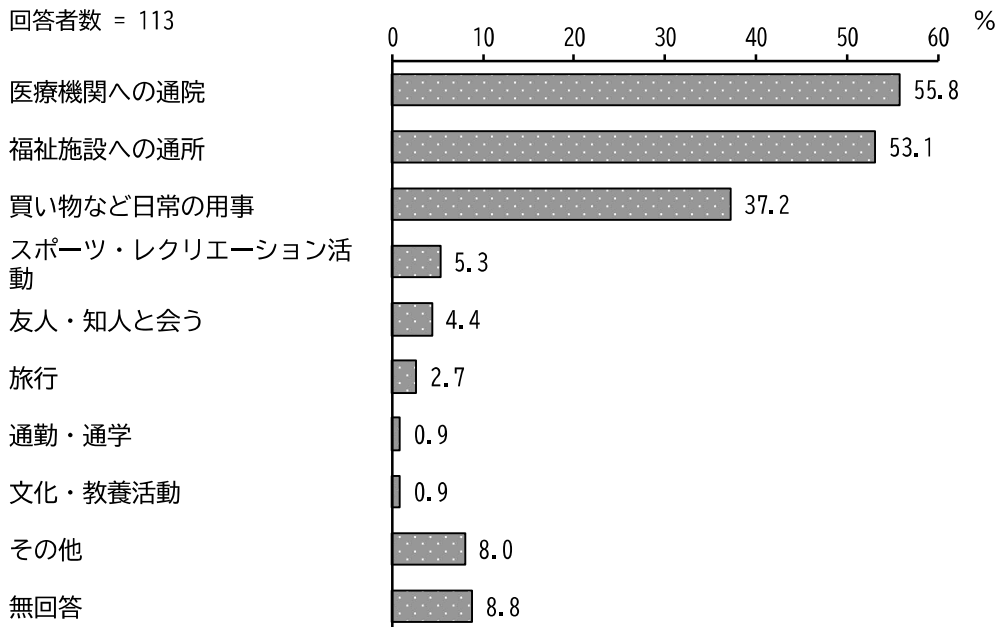
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	福祉タク シー利用券 （黄色券）	福祉タク シー利用券 （水色券）	自動車燃料 費助成（現 金支給）	利用してい ない	無回答
全 体	273	17	5	91	151	9
	100.0	6.2	1.8	33.3	55.3	3.3
身体障害	126	9	5	50	55	7
	100.0	7.1	4.0	39.7	43.7	5.6
知的障害	210	12	1	70	122	5
	100.0	5.7	0.5	33.3	58.1	2.4
精神障害	27	4	-	7	13	3
	100.0	14.8	-	25.9	48.1	11.1
難病	3	-	-	3	-	-
	100.0	-	-	100.0	-	-
無回答	5	-	-	2	3	-
	100.0	-	-	40.0	60.0	-

【問 33 で 4. 以外を選択した場合にお答えください。】

問 34 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成（現金支給）の主な使い道はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

「医療機関への通院」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「福祉施設への通所」の割合が 53.1%、「買い物など日常の用事」の割合が 37.2%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

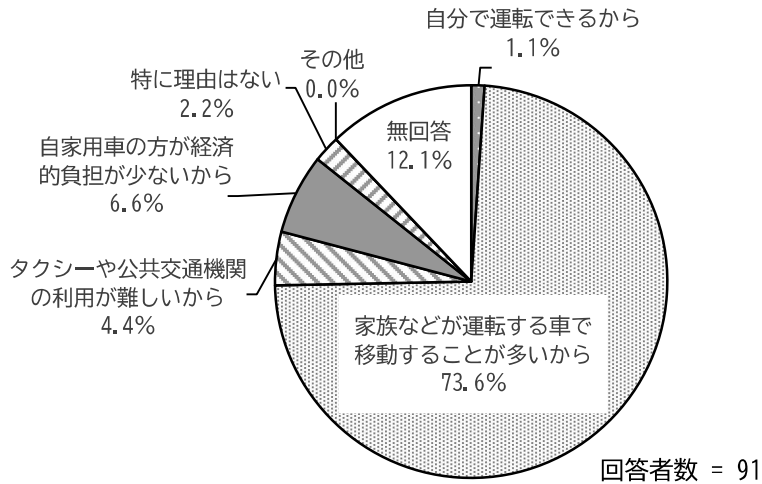
	回答者数	通勤・通学	福祉施設への通所	医療機関への通院	買い物など日常の用事	文化・教養活動
全体	113	1	60	63	42	1
	100.0	0.9	53.1	55.8	37.2	0.9
身体障害	64	1	28	40	22	1
	100.0	1.6	43.8	62.5	34.4	1.6
知的障害	83	-	48	39	31	-
	100.0	-	57.8	47.0	37.3	-
精神障害	11	-	5	7	4	-
	100.0	-	45.5	63.6	36.4	-
難病	3	-	1	2	2	-
	100.0	-	33.3	66.7	66.7	-
無回答	2	-	1	1	2	-
	100.0	-	50.0	50.0	100.0	-

	スポーツ・レクリエーション活動	旅行	友人・知人と会う	その他	無回答
全体	6	3	5	9	10
	5.3	2.7	4.4	8.0	8.8
身体障害	5	-	3	3	5
	7.8	-	4.7	4.7	7.8
知的障害	2	3	3	9	9
	2.4	3.6	3.6	10.8	10.8
精神障害	-	-	-	1	-
	-	-	-	9.1	-
難病	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
無回答	-	-	1	-	-
	-	-	50.0	-	-

【問 33 で 3. を選択した場合にお答えください。】

問 35 福祉タクシー利用券ではなく、自動車燃料費助成（現金支給）を選んでいる理由は何ですか。（○は1つだけ）

「家族などが運転する車で移動することが多いから」の割合が 73.6%と最も高くなっています。



【障害種別】

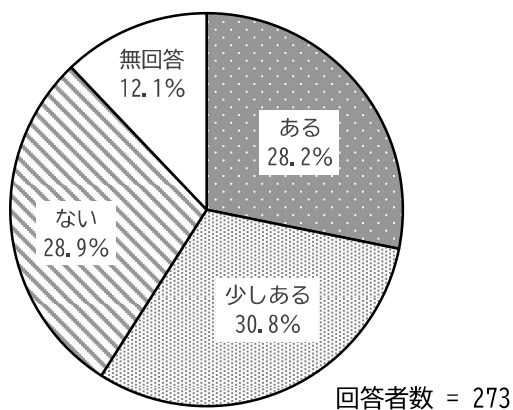
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	自分で運転できるから	家族などが運転する車で移動することが多いから	タクシーや公共交通機関の利用が難しいから	自家用車の方が経済的負担が少ないから	特に理由はない	その他	無回答
全 体	91	1	67	4	6	2	-	11
	100.0	1.1	73.6	4.4	6.6	2.2	-	12.1
身体障害	50	-	37	3	3	2	-	5
	100.0	-	74.0	6.0	6.0	4.0	-	10.0
知的障害	70	1	49	3	5	2	-	10
	100.0	1.4	70.0	4.3	7.1	2.9	-	14.3
精神障害	7	-	4	1	-	1	-	1
	100.0	-	57.1	14.3	-	14.3	-	14.3
難病	3	-	3	-	-	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-
無回答	2	-	-	-	1	-	-	1
	100.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0

(8) 権利擁護について

問 36 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。
 (○は1つだけ)

「少しある」の割合が30.8%と最も高く、次いで「ない」の割合が28.9%、「ある」の割合が28.2%となっています。



【障害種別】

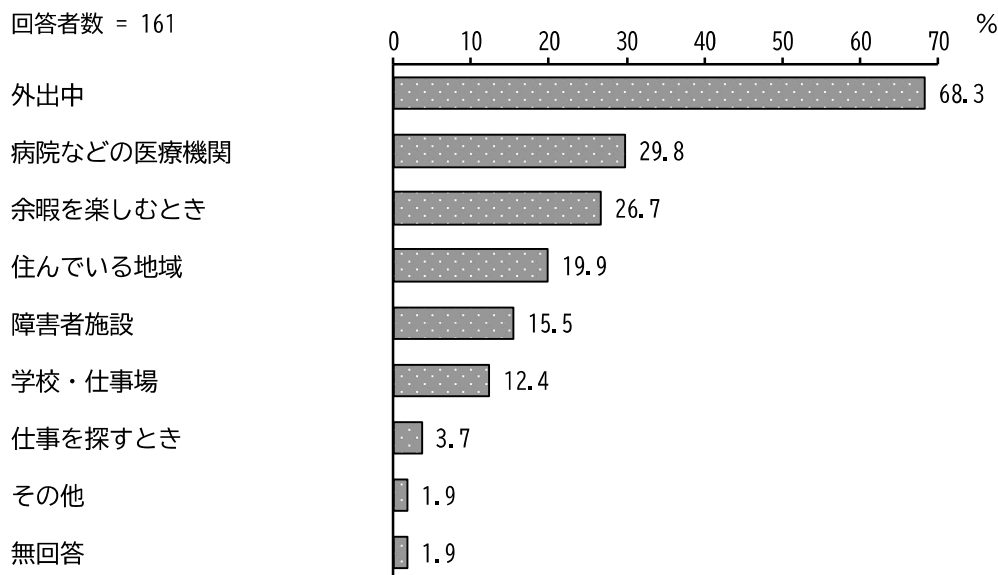
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	ある	少しある	ない	無回答
全 体	273	77	84	79	33
	100.0	28.2	30.8	28.9	12.1
身体障害	126	32	37	33	24
	100.0	25.4	29.4	26.2	19.0
知的障害	210	67	65	62	16
	100.0	31.9	31.0	29.5	7.6
精神障害	27	10	5	8	4
	100.0	37.0	18.5	29.6	14.8
難病	3	-	2	1	-
	100.0	-	66.7	33.3	-
無回答	5	-	-	4	1
	100.0	-	-	80.0	20.0

【問 36 で、1. 又は2. と回答された方にお聞きします。】

問 37 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「外出中」の割合が 68.3%と最も高く、次いで「病院などの医療機関」の割合が 29.8%、「余暇を楽しむとき」の割合が 26.7%となっています。



【障害種別】

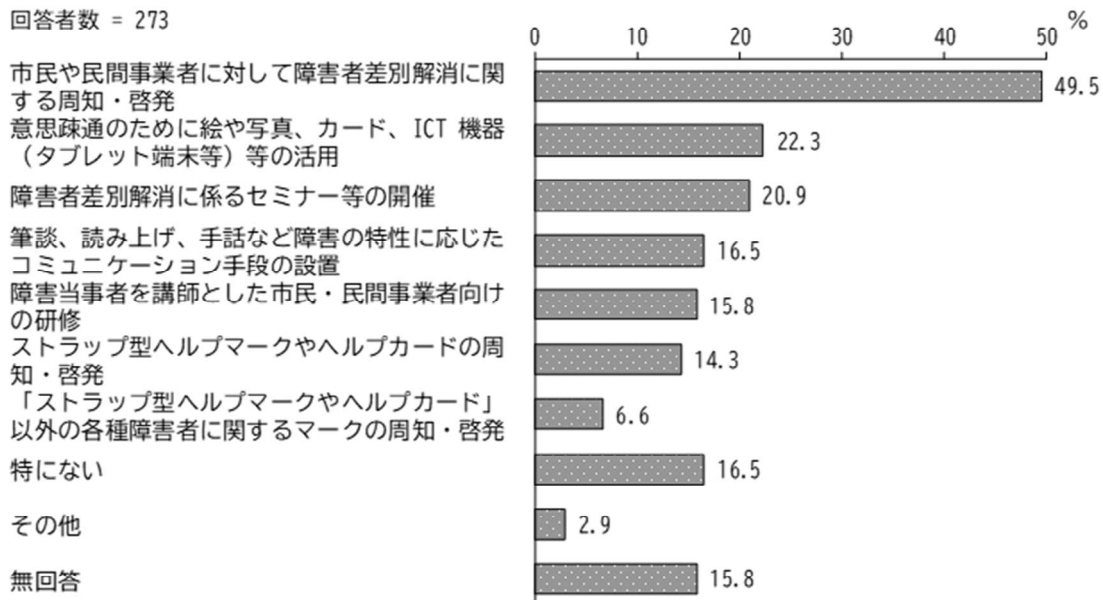
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	学校・仕事場	仕事を探するとき	外出中	余暇を楽しむとき	
		件	件	件	件	
全 体	161	20	6	110	43	
	100.0	12.4	3.7	68.3	26.7	
身体障害	69	12	6	49	15	
	100.0	17.4	8.7	71.0	21.7	
知的障害	132	15	4	92	36	
	100.0	11.4	3.0	69.7	27.3	
精神障害	15	2	2	9	3	
	100.0	13.3	13.3	60.0	20.0	
難病	2	1	1	1	-	
	100.0	50.0	50.0	50.0	-	
無回答	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	
	回答者数	病院などの医療機関	住んでいる地域	障害者施設	その他	無回答
		件	件	件	件	件
全 体	48	32	25	3	3	
	29.8	19.9	15.5	1.9	1.9	
身体障害	12	12	8	1	3	
	17.4	17.4	11.6	1.4	4.3	
知的障害	43	21	20	3	3	
	32.6	15.9	15.2	2.3	2.3	
精神障害	4	4	4	-	-	
	26.7	26.7	26.7	-	-	
難病	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	

問 38 あなたは、障害者に対する差別を解消するために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「意思疎通のために絵や写真、カード、ICT 機器（タブレット端末等）等の活用」の割合が 22.3%、「障害者差別解消に係るセミナー等の開催」の割合が 20.9%となっています。

回答者数 = 273



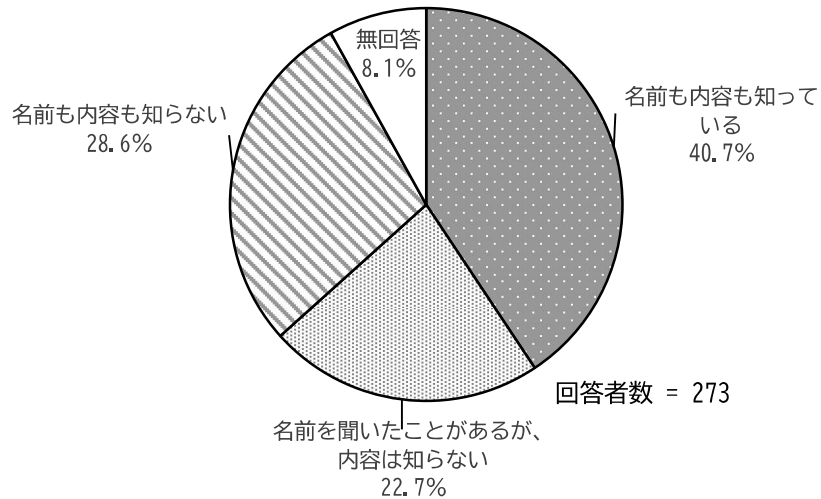
【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発	障害者差別に係るセミナー等の開催	障害当事者を講師とした市民・民間事業者向けの研修	筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置	意思疎通のために絵や写真、カード、ICT機器（タブレット端末等）等の活用
全 体	273 100.0	135 49.5	57 20.9	43 15.8	45 16.5	61 22.3
身体障害	126 100.0	56 44.4	16 12.7	19 15.1	23 18.3	26 20.6
知的障害	210 100.0	113 53.8	49 23.3	31 14.8	37 17.6	50 23.8
精神障害	27 100.0	9 33.3	5 18.5	8 29.6	6 22.2	9 33.3
難病	3 100.0	2 66.7	-	2 66.7	1 33.3	1 33.3
無回答	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-
		ストラップ型ヘルプマークやヘルプカードの周知・啓発	「ストラップ型ヘルプマークやヘルプカード」以外の各種障害者に関するマークの周知・啓発	特にない	その他	無回答
全 体	39 14.3	18 6.6	45 16.5	8 2.9	43 15.8	
身体障害	17 13.5	7 5.6	16 12.7	4 3.2	33 26.2	
知的障害	31 14.8	14 6.7	36 17.1	6 2.9	19 9.0	
精神障害	5 18.5	1 3.7	3 11.1	-	7 25.9	
難病	1 33.3	-	1 33.3	-	-	
無回答	-	-	2 40.0	-	1 20.0	

問 39 成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

「名前も内容も知っている」の割合が40.7%と最も高く、次いで「名前も内容も知らない」の割合が28.6%、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が22.7%となっています。



【障害種別】

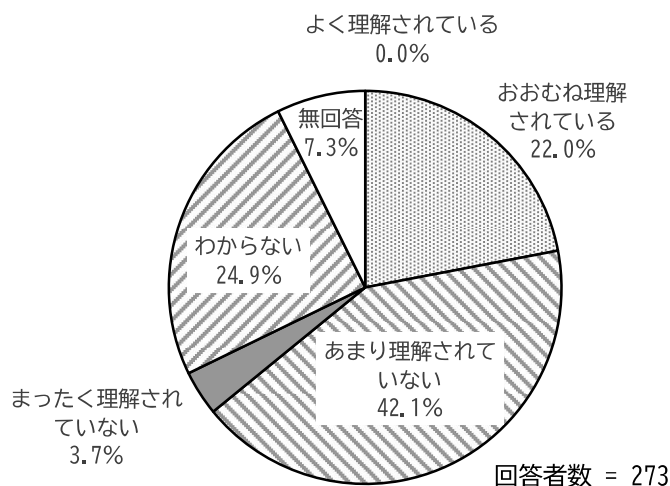
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	名前も内容も知っている	名前を聞いたことがあるが、内容は知らない	名前も内容も知らない	無回答
全 体	273	111	62	78	22
	100.0	40.7	22.7	28.6	8.1
身体障害	126	59	27	19	21
	100.0	46.8	21.4	15.1	16.7
知的障害	210	90	42	73	5
	100.0	42.9	20.0	34.8	2.4
精神障害	27	12	9	4	2
	100.0	44.4	33.3	14.8	7.4
難病	3	2	-	1	-
	100.0	66.7	-	33.3	-
無回答	5	1	2	2	-
	100.0	20.0	40.0	40.0	-

問 40 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。(○は1つだけ)

「あまり理解されていない」の割合が42.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が24.9%、「おおむね理解されている」の割合が22.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「おおむね理解されている」の割合が増加しています。一方、「わからない」の割合が減少しています。また、精神障害のある方では、「あまり理解されていない」の割合が増加しています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	よく理解されている	おおむね理解されている	あまり理解されていない	まったく理解されていない	わからない	無回答
全 体	273	-	60	115	10	68	20
	100.0	-	22.0	42.1	3.7	24.9	7.3
身体障害	126	-	37	49	3	21	16
	100.0	-	29.4	38.9	2.4	16.7	12.7
知的障害	210	-	43	93	9	59	6
	100.0	-	20.5	44.3	4.3	28.1	2.9
精神障害	27	-	5	17	1	1	3
	100.0	-	18.5	63.0	3.7	3.7	11.1
難病	3	-	-	3	-	-	-
	100.0	-	-	100.0	-	-	-
無回答	5	-	3	1	-	1	-
	100.0	-	60.0	20.0	-	20.0	-

【令和元年度調査】

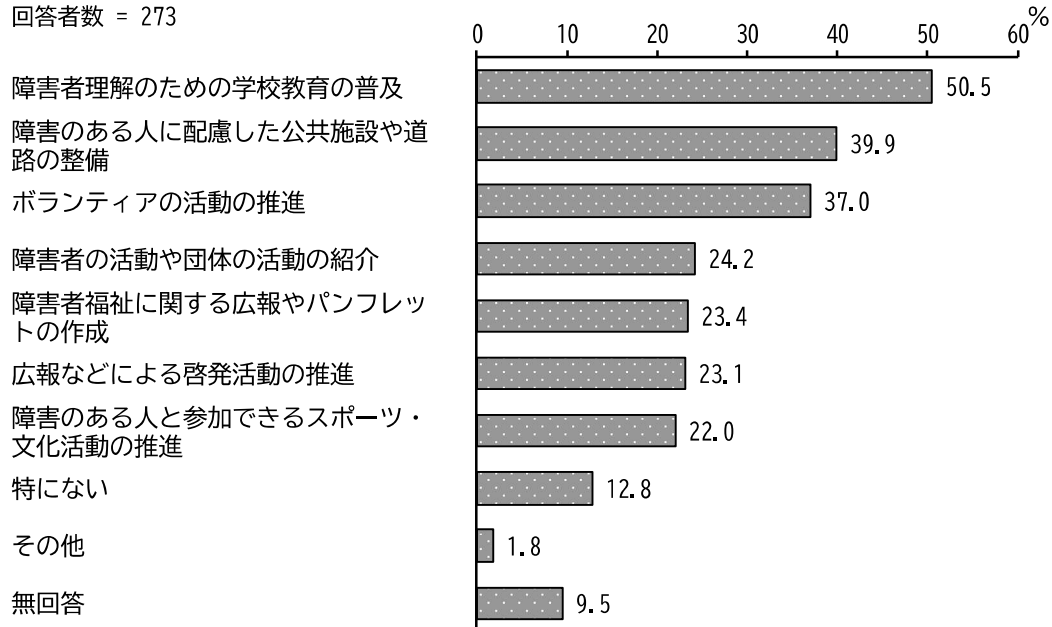
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	よく理解されている	おおむね理解されている	あまり理解されていない	まったく理解されていない	わからない	無回答
全 体	330	6	64	141	18	85	16
	100.0	1.8	19.4	42.7	5.5	25.8	4.8
身体障害	126	2	33	53	5	29	4
	100.0	1.6	26.2	42.1	4.0	23.0	3.2
知的障害	260	5	40	119	16	71	9
	100.0	1.9	15.4	45.8	6.2	27.3	3.5
精神障害	35	-	3	16	2	11	3
	100.0	-	8.6	45.7	5.7	31.4	8.6
難病	7	-	1	3	-	2	1
	100.0	-	14.3	42.9	-	28.6	14.3
無回答	6	-	1	-	-	3	2
	100.0	-	16.7	-	-	50.0	33.3

問 41 あなたは、障害者に対する理解をより深めるために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「障害者理解のための学校教育の普及」の割合が 50.5%と最も高く、次いで「障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備」の割合が 39.9%、「ボランティアの活動の推進」の割合が 37.0%となっています。

回答者数 = 273



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	障害者理解のための学校教育の普及	広報などによる啓発活動の推進	障害者の活動や団体の活動の紹介	ボランティアの活動の推進	障害のある人と参加できるスポーツ・文化活動の推進
全 体	273 100.0	138 50.5	63 23.1	66 24.2	101 37.0	60 22.0
身体障害	126 100.0	58 46.0	28 22.2	31 24.6	51 40.5	29 23.0
知的障害	210 100.0	118 56.2	55 26.2	49 23.3	83 39.5	48 22.9
精神障害	27 100.0	12 44.4	7 25.9	5 18.5	11 40.7	9 33.3
難病	3 100.0	3 100.0	1 33.3	3 100.0	2 66.7	2 66.7
無回答	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0

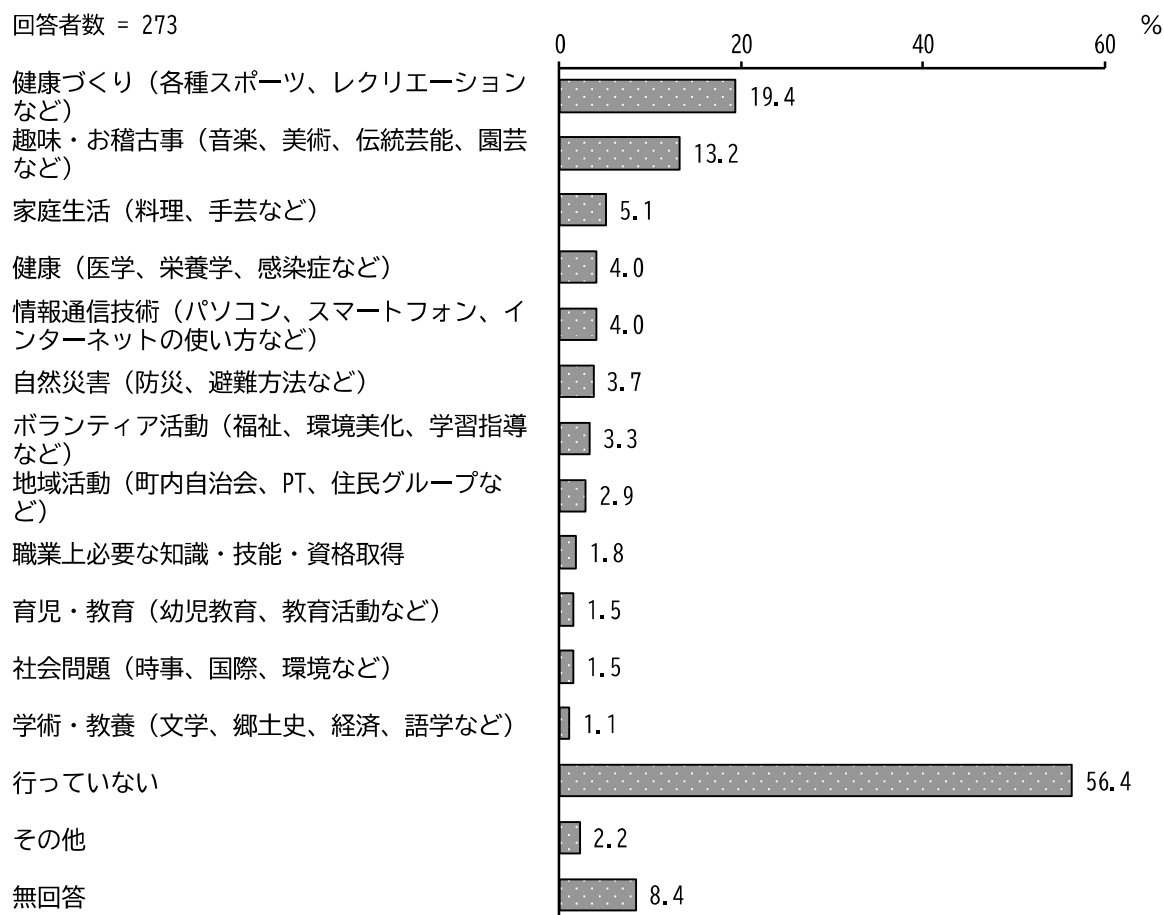
	障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備	障害者福祉に関する広報やパンフレットの作成	特にない	その他	無回答
全 体	109 39.9	64 23.4	35 12.8	5 1.8	26 9.5
身体障害	55 43.7	24 19.0	11 8.7	3 2.4	23 18.3
知的障害	85 40.5	50 23.8	31 14.8	2 1.0	8 3.8
精神障害	12 44.4	7 25.9	4 14.8	-	2 7.4
難病	3 100.0	1 33.3	-	-	-
無回答	1 20.0	-	2 40.0	1 20.0	-

(9) 趣味や教養などの生涯学習活動について

問 42 次の選択肢は、趣味や教養などの、生涯学習に関する活動といえるものです。あなたがやっている(行っていた)活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「行っていない」の割合が56.4%と最も高く、次いで「健康づくり(各種スポーツ、レクリエーションなど)」の割合が19.4%、「趣味・お稽古事(音楽、美術、伝統芸能、園芸など)」の割合が13.2%となっています。

回答者数 = 273



【障害種別】

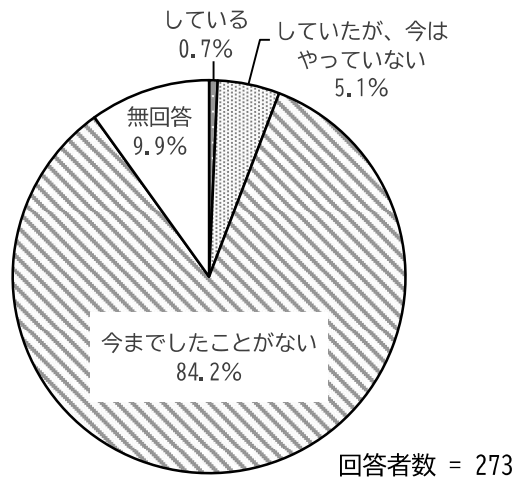
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	健康（医学、栄養学、感染症など）	家庭生活（料理、手芸など）	育児・教育（幼児教育、教育活動など）	学術・教養（文学、郷土史、経済、語学など）	社会問題（時事、国際、環境など）	自然災害（防災、避難方法など）	情報通信技術（パソコン、スマートフォン、インターネットの使い方など）
全体	273 100.0	11 4.0	14 5.1	4 1.5	3 1.1	4 1.5	10 3.7	11 4.0
身体障害	126 100.0	6 4.8	6 4.8	3 2.4	1 0.8	3 2.4	4 3.2	10 7.9
知的障害	210 100.0	8 3.8	9 4.3	1 0.5	3 1.4	2 1.0	8 3.8	2 1.0
精神障害	27 100.0	4 14.8	2 7.4	-	-	2 7.4	1 3.7	3 11.1
難病	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	1 33.3
無回答	5 100.0	1 20.0	-	-	-	-	-	-

	職業上必要な知識・技能・資格取得	趣味・お稽古事（音楽、美術、伝統芸能、園芸など）	健康づくり（各種スポーツ、レクリエーションなど）	地域活動（町内自治会、PT、住民グループなど）	ボランティア活動（福祉、環境美化、学習指導など）	行っていない	その他	無回答
全体	5 1.8	36 13.2	53 19.4	8 2.9	9 3.3	154 56.4	6 2.2	23 8.4
身体障害	3 2.4	15 11.9	20 15.9	4 3.2	5 4.0	67 53.2	3 2.4	17 13.5
知的障害	2 1.0	26 12.4	41 19.5	6 2.9	8 3.8	121 57.6	5 2.4	15 7.1
精神障害	-	2 7.4	3 11.1	1 3.7	1 3.7	15 55.6	-	5 18.5
難病	-	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-
無回答	-	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-	3 60.0	-	-

問 43 あなたは、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を受講したことがありますか。(学校に通っている方は、学校の授業を除く)
(○は1つだけ)

「今までしたことがない」の割合が84.2%と最も高くなっています。



【障害種別】

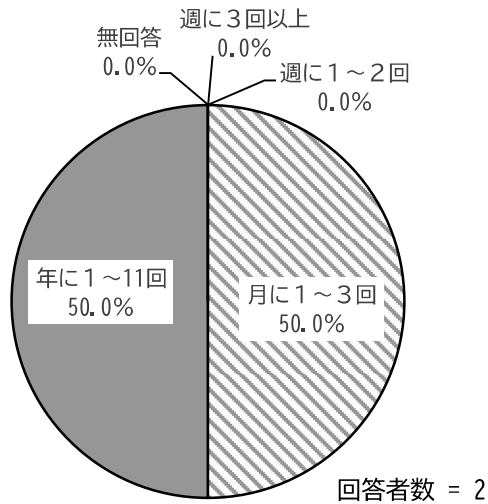
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	している	していたが、今はやっていない	今までしたことがない	無回答
全 体	273	2	14	230	27
	100.0	0.7	5.1	84.2	9.9
身体障害	126	2	11	92	21
	100.0	1.6	8.7	73.0	16.7
知的障害	210	1	8	191	10
	100.0	0.5	3.8	91.0	4.8
精神障害	27	-	5	19	3
	100.0	-	18.5	70.4	11.1
難病	3	-	-	3	-
	100.0	-	-	100.0	-
無回答	5	-	1	4	-
	100.0	-	20.0	80.0	-

【問43で「している」と回答した方におたずねします。】

問44 あなたは、どのくらいの頻度で生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講をしていますか。(○は1つだけ)

「月に1～3回」、「年に1～11回」が1件となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

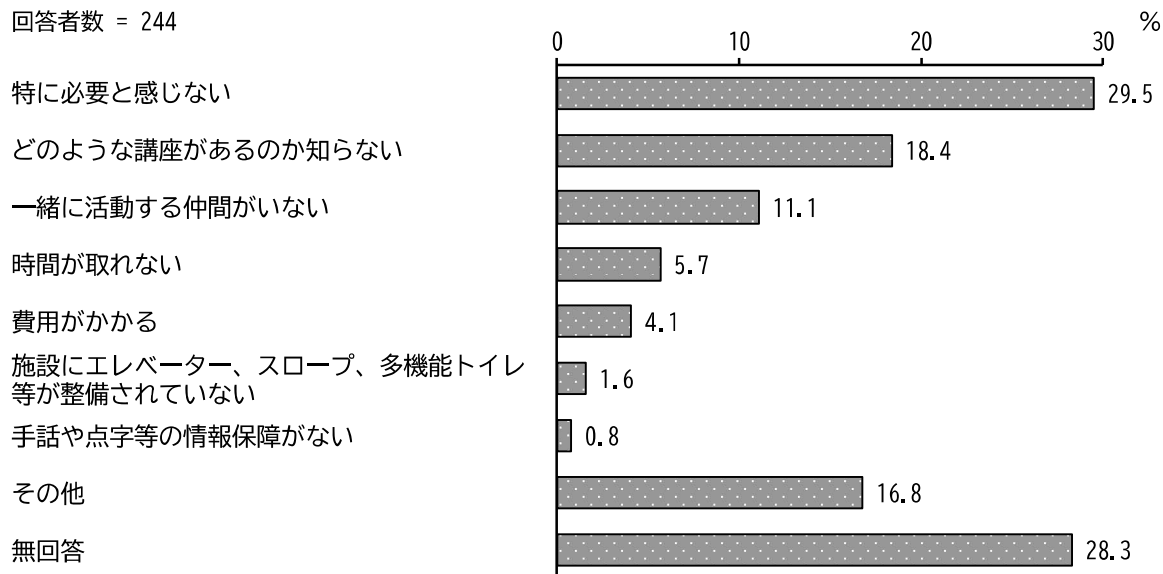
	回答者数	週に3回以上	週に1～2回	月に1～3回	年に1～11回	無回答
全体	2	-	-	1	1	-
	100.0	-	-	50.0	50.0	-
身体障害	2	-	-	1	1	-
	100.0	-	-	50.0	50.0	-
知的障害	1	-	-	-	1	-
	100.0	-	-	-	100.0	-
精神障害	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

【問43で「2. していたが今はやっていない」または「3. 今までしたことがない」と回答した方におたずねします。】

問45 あなたが趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を受講しない理由は何ですか。

「特に必要と感じない」の割合が29.5%と最も高く、次いで「どのような講座があるのか知らない」の割合が18.4%、「一緒に活動する仲間がいない」の割合が11.1%となっています。

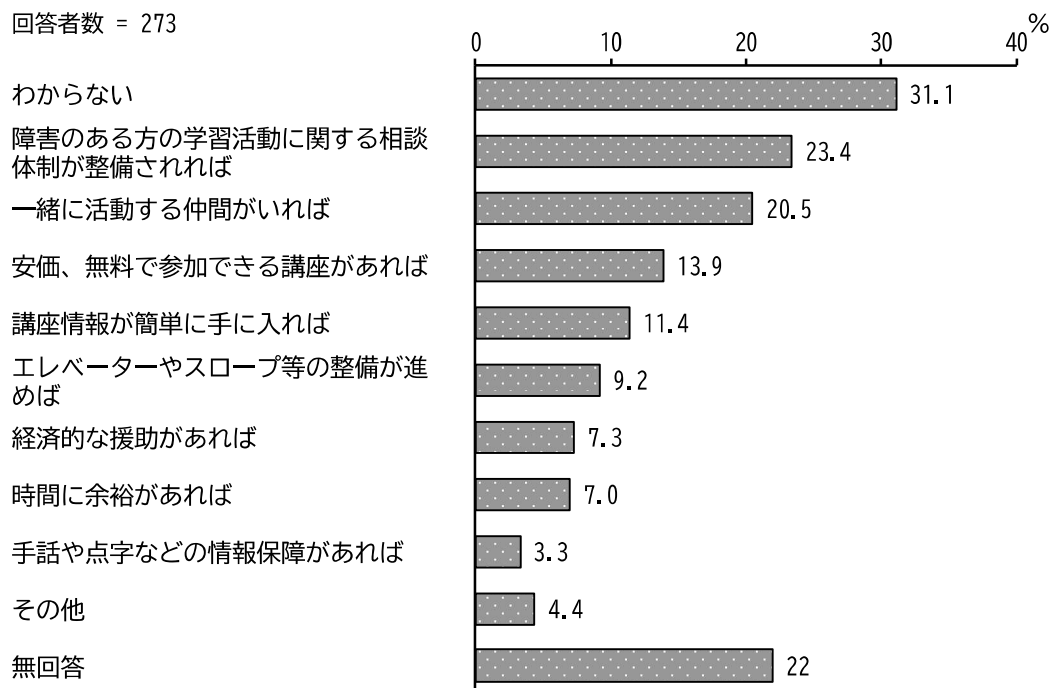
回答者数 = 244



問46 今後、障害のある方が、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講を、より多く行うためには、どのようになればいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「わからない」の割合が31.1%と最も高く、次いで「障害のある方の学習活動に関する相談体制が整備されれば」の割合が23.4%、「一緒に活動する仲間がいれば」の割合が20.5%となっています。

回答者数 = 273



(10) 自由意見

障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見やご要望がありましたら、なんでも書いてください。

全部で 45 件の意見がありました。

	分類	件数	割合 (%)
1	福祉サービス	16	35.6
2	医療・健康	2	4.4
3	生活環境	3	6.7
4	雇用・就労	0	0.0
5	将来について	6	13.3
6	経済事情・経済的支援	4	8.9
7	行政・制度	9	20.0
8	その他	5	11.1
合計		45	100.0

◆意見の概要

※紙面の都合により、趣旨を損なわない範囲で意見やその内容を変更している場合があります。

①福祉サービス

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
バス利用しやすいように横浜みたいに福祉特別乗車券があると出かけやすいのでは？(車免許持っていないので)タクシー利用券もいいが、バスに乗る事が多い。	知的障害	50 歳代	女性	家族
サービスを利用するにあたり、手続きが複雑である。突然障害者になった場合など、何をどうしたらよいのか？わからないことばかりです。手続きするにあたりケアマネジャーさんや社会福祉士さん達に確認してもわからないことがある。(親身に対応してくれました。心強かったです)フローチャートみたいな図式でわかるものがあればいいのにな…と思いました。子供が障害者になってはじめて社会の仕組みの大変さを感じました。みんなが生活しやすくなる社会になることを祈っています。よろしくお願いします。	精神障害	20 歳代	女性	家族
入所施設はつくらないということですが、医学の進歩とともに障害者も重度化しています。親亡き後安心して暮らすには重度障害者は「グループホーム」での生活は困難だと思います。やはり施設が必要だと思います。施設建設も考えて頂き、そこで働く職員さんの給与体制も見直しが必要かと思ひます。今の状態はあまりに低いと思ひます。	身体障害 知的障害	40 歳代	女性	家族

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
娘は37才になりました。1種1級です。いろいろ経験して今はいろんなことが手助けしていただいています。感謝しております。	身体障害	30歳代	女性	家族
本人がお話ができないのですが、施設の職員のすることは良く見ているので理解できることもあるようです。親としては職員さんに何でも見せて下さいとお願いしてあります。見て覚えるのです。	知的障害	40歳代	男性	家族
本人の年齢が高くなり異なる手がかかるようになった時の居場所がまだ多くない。障害を持つ人の高齢化の問題がもっと見えてきてほしい。	知的障害	40歳代	男性	家族
障害は人それぞれ付き添いがなければ行動できない人たちへ普段からボランティアさんの配置のある施設であってほしい。	身体障害	40歳代	男性	家族
娘が生まれた三十年前から比べればだいぶ色々なものや制度が整備されたと感じます。しかし、まだまだ生活は健常者のためにあるなあと感じる事が多いです。定期的にこのようなアンケートを行い、改善を希望いたします。よろしくお願いいたします。	身体障害 知的障害	30歳代	女性	家族

②医療・健康について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
医学面でもサポートがほしい。・入所施設をなくさないでほしい。	知的障害	40歳代	男性	家族

③生活環境について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
車イスで歩道を通行するとき、駐車場（おみせ）等、入口の歩道が斜めでもおしても車道の方にすべって行ってしまいます。平らにしたいです。よろしくお願いいたします。（母）	身体障害 知的障害	40歳代	女性	家族

④将来について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
親が亡くなっても楽しく生きていける施設がほしい。	身体障害 知的障害	80歳以上	男性	家族
親が元気な内は色々な手続きを毎年更新するのは良いですが、親が出来なくなった時、他の子供達にはめいわくかけられないのでなんとかしてほしいです。	精神障害	50歳代	女性	家族
お世話になっております。まだまだですが、私は重い障害を持った息子(54才)から人としての心を学んでまいりました。自分の名も書けない息子ですが、親戚中から愛され帰省を心待ちにされ、近所の方からも優しく明るく接して下さいます。私の大切な宝です。障害を負った人たちが明るく仲良く希望をもって生きていけますようどうぞよろしくお願い申し上げます。	知的障害	50歳代	男性	家族
年齢を重ねてきて最重度の障害を持つ子供の親としては自分が病気や死亡した場合が一番心配です。親亡き後も安心して生活が出来る環境を整えてほしい。日々年々と環境は良くなっていることも事実です。ありがたく思います。	身体障害	40歳代	女性	家族
施設の人にもアンケートを書いてもらったらいいと思います。私は親ですが子供も今は42才になります。子供が若い時はいろいろと思ったのですが…私も年を取り子供より自分の車で(医療関係に行っている)ので不安です。子供は施設の中である程度守られているのでその点安心です。	身体障害	40歳代	男性	家族

⑤経済事情・経済的支援について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
・障害があっても安心して生活できる様経済的にも生活の為、サポートがほしい。	知的障害	40歳代	男性	家族
現在成田にある知的障害者入所施設に入所35年になります。貴市により毎月介護給付費をいただいておりますので先ず感謝申し上げます。この程35年ぶりに施設の建て替えをすることになりました。資材の高騰著しく入所者の出身市町村に補助金の申請に伺いましたが、卒居地のある他市のみ応諾をいただきましたが、千葉市(入所者40人中6人)さんをはじめ、その他の市町村からことわれました。特に貴市からの利用者が多いものですから皆さま肩身のせまい思いをしています。ぜひ、補助金を出していただきたくお願いの次第です。	知的障害	50歳代	男性	家族

⑥行政・制度について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
障害者に対して関心が無い方にはそのままかまわないですが、少しでも関心のある方には知ってもらうことが大事だと思っています。行政では、関心を持ったらすぐ聞けるような場所、窓口があるといいなと思います。	知的障害	30歳代	男性	家族
マイナンバーカードに健康保険証機能が加わり、紙保険証が廃止されるが、本人がマイナンバーカードを受領に出向かなければ交付されない制度の為、マイナンバーカードの申請が出来ない。後見人制度は問題が多々あり、利用する意思はなく、本人は委任状が作成できない。現状制度では私の子供（成人、知的障害者）はマイナンバーカードは取得できない。	知的障害	20歳代	男性	家族
・年に一度窓口にて通帳の内容をチェックされるが、障害年金の使い道を調べているのだと思いますが、とてもいやな気持ちになりました。 ・窓口の対応が近年スムーズになってきているのにはとても感謝しております。今後ともよろしくおねがいいたします。	身体障害 知的障害	50歳代	男性	家族
施設入所で移動困難なため、施設に来ていただき、音楽・ゲームなどで楽しい時間を過ごせたらいいなと思います。	身体障害 知的障害	80歳以上	女性	家族
障害者が困ったときに相談できる体制整備。障害者に優しい町づくり。行政の意識を高める。今の単なる見守り的な障害福祉では障害者の自立はできない。	知的障害	30歳代	男性	家族
マイナンバーカードの写真がまっすぐ顔が向いていないと、何度も申請書を返されていまだに作れていません。障害者や高齢の方にはマイナンバーカードをもっと簡単に作れるように配慮してもらいたい。何年もマイナンバーカードを作れずに困っています。	身体障害	30歳代	男性	家族

